

## 第11章 環境影響の総合的な評価

本事業の実施に伴う環境影響について、「工事の実施」及び「土地又は工作物の存在及び供用」を影響要因として、環境要素15項目（大気質、騒音、振動、低周波音、水質、地盤沈下、地下水の利用、日照障害、動物、植物、生態系、景観、人と自然との触れ合いの活動の場、地域の歴史的文化的特性を生かした環境の状況、廃棄物等）の調査、予測及び評価を行った。

環境要素ごとの調査、予測及び評価結果の概要は、表11-1に示すとおりである。

調査及び予測結果並びに環境保全措置等の検討結果を踏まえ、本事業の実施による各環境影響評価項目に係る環境影響は、事業者の実行可能な範囲内でできる限り回避又は低減されており、必要に応じてその他の方法により、環境保全についての配慮は適正になされていると評価する。

なお、事業者は、工事中及び供用後の生活環境及び自然環境への影響について、現段階で予測し得なかった変化が見込まれる場合は、事業実施前に社会環境、生活環境及び自然環境の状況を踏まえて評価対象とする項目を再検討する。その上で、調査・予測・評価の再実施及び必要な環境保全措置の検討を行い、それらの内容を公表するとともに、専門家の助言等を踏まえて適切な措置を講じることとする。

表11-1(1) 環境影響評価結果の概要

環境要素の大区分	項目	調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果
大気環境 (大気質)	二酸化窒素 浮遊粒子状物質	<p>■<b>気象の状況</b> (既存資料調査)                      東海地域気象観測所における平成28年の平均風速は1.8m/s、最多風向は北西、静穏率は18.7%である。※静穏率は、風速0.4m/s以下の出現頻度を示す。</p> <p>■<b>窒素酸化物及び二酸化窒素の濃度の状況</b>                      四季平均値は、窒素酸化物が0.015ppm～0.035ppm、二酸化窒素が0.010ppm～0.022ppmである。</p> <p>＜二酸化窒素＞                      [単位:ppm]                      調査地点 調査地点 窒素酸化物 二酸化窒素                      (四季平均値) (四季平均値)                      1 東海市東海町 0.030 0.020                      2 東海市樺須賀町 0.035 0.022                      3 知多市金沢 0.015 0.010                      4 常滑市金山 0.015 0.010</p> <p>■<b>浮遊粒子状物質の濃度の状況</b>                      四季平均値は、0.020mg/m<sup>3</sup>～0.029mg/m<sup>3</sup>である。</p> <p>＜浮遊粒子状物質＞                      [単位:mg/m<sup>3</sup>]                      調査地点 調査地点 浮遊粒子状物質                      (四季平均値) (四季平均値)                      1 東海市東海町 0.024                      2 東海市樺須賀町 0.029                      3 知多市金沢 0.020                      4 常滑市金山 0.025</p> <p>■<b>気象の状況</b> (四季調査結果)                      四季平均風速は2.5m/s～2.6m/s、最多風向はいずれも北西となっている。</p> <p>＜風向・風速＞                      [単位:m/s]                      調査地点 調査地点 最多風向 平均風速                      (四季平均) (四季平均) (四季平均) (四季平均)                      1 東海市東海町 北西 2.6                      2 東海市樺須賀町 北西 2.5</p> <p>■<b>気象の状況</b> (通年調査結果)                      年平均風速は1.8m/s～3.3m/s、最多風向は調査地点3(知多市金沢)が西南西であり、調査地点4(常滑市金山)は北西である。</p> <p>＜風向・風速＞                      [単位:m/s]                      調査地点 調査地点 最多風向 平均風速                      (年平均) (年平均) (年平均) (年平均)                      3 知多市金沢 西南西 1.8                      4 常滑市金山 北西 3.3</p> <p>＜日射量＞                      調査地点3(知多市金沢)の季節別日射量は10.12～17.93MJ/m<sup>2</sup>である。</p>	<p>予測の結果、建設機械の稼働に係る二酸化窒素の寄与濃度の年平均値は0.0000(0.00003)ppm～0.0003ppm、バックグラウンド濃度と合成した年平均値は0.0120ppm～0.0221ppmと予測され、合成した年平均値をもとに換算した日平均値の年間98%値は0.020ppm～0.043ppmである。</p> <p>浮遊粒子状物質の寄与濃度の年平均値は0.00000(0.0000004)mg/m<sup>3</sup>～0.00004mg/m<sup>3</sup>、バックグラウンド濃度を含めた年平均値は0.02200mg/m<sup>3</sup>～0.03301mg/m<sup>3</sup>と予測され、合成した年平均値をもとに換算した日平均値の年間2%除外値は0.055mg/m<sup>3</sup>～0.079mg/m<sup>3</sup>である。</p> <p>＜二酸化窒素＞                      [単位:ppm]                      予測 年平均値 日平均値                      地点 バックグ ラウンド 計                      番号 濃度 濃度 濃度                      1 東海市大田町 0.0001 0.022 0.0221 0.043                      2 知多市新知 0.0000 0.017 0.0170 0.034                      3 知多市長浦1 0.0002 0.017 0.0172 0.035                      4 知多市長浦2 0.0001 0.017 0.0171 0.035                      5 知多市日長 0.0001 0.012 0.0121 0.026                      6 知多市金沢1 0.0001 0.012 0.0123 0.027                      7 知多市南粕谷本町 0.0003 0.012 0.0122 0.026                      8 知多市大塚町 0.0002 0.012 0.0120 0.026                      9 常滑市金山 0.0001 0.012 0.0121 0.026                      10 常滑市多摩 0.0001 0.012 0.0121 0.026</p> <p>＜浮遊粒子状物質＞                      [単位:mg/m<sup>3</sup>]                      予測 年平均値 日平均値                      地点 バックグ ラウンド 計                      番号 濃度 濃度 濃度                      1 東海市大田町 0.0001 0.033 0.03301 0.079                      2 知多市新知 0.0000 0.022 0.02200 0.055                      3 知多市長浦1 0.0003 0.022 0.02203 0.055                      4 知多市長浦2 0.0001 0.022 0.02201 0.057                      5 知多市日長 0.0001 0.023 0.02301 0.057                      6 知多市金沢1 0.0001 0.023 0.02301 0.057                      7 知多市金沢2 0.0004 0.023 0.02304 0.057                      8 知多市南粕谷本町 0.0002 0.023 0.02302 0.057                      9 常滑市大塚町 0.0000 0.023 0.02300 0.057                      10 常滑市金山 0.0001 0.030 0.03001 0.072                      11 常滑市多摩 0.0001 0.030 0.03001 0.072</p>	<p>予測の結果、建設機械の稼働に係る二酸化窒素の寄与濃度の年平均値は0.0000(0.00003)ppm～0.0003ppm、バックグラウンド濃度と合成した年平均値は0.0120ppm～0.0221ppmと予測され、合成した年平均値をもとに換算した日平均値の年間98%値は0.020ppm～0.043ppmである。</p> <p>浮遊粒子状物質の寄与濃度の年平均値は0.00000(0.0000004)mg/m<sup>3</sup>～0.00004mg/m<sup>3</sup>、バックグラウンド濃度を含めた年平均値は0.02200mg/m<sup>3</sup>～0.03301mg/m<sup>3</sup>と予測され、合成した年平均値をもとに換算した日平均値の年間2%除外値は0.055mg/m<sup>3</sup>～0.079mg/m<sup>3</sup>である。</p> <p>＜二酸化窒素＞                      [単位:ppm]                      予測 年平均値 日平均値                      地点 バックグ ラウンド 計                      番号 濃度 濃度 濃度                      1 東海市大田町 0.0001 0.022 0.0221 0.043                      2 知多市新知 0.0000 0.017 0.0170 0.034                      3 知多市長浦1 0.0002 0.017 0.0172 0.035                      4 知多市長浦2 0.0001 0.017 0.0171 0.035                      5 知多市日長 0.0001 0.012 0.0121 0.026                      6 知多市金沢1 0.0001 0.012 0.0123 0.027                      7 知多市南粕谷本町 0.0003 0.012 0.0122 0.026                      8 知多市大塚町 0.0002 0.012 0.0120 0.026                      9 常滑市金山 0.0001 0.012 0.0121 0.026                      10 常滑市多摩 0.0001 0.012 0.0121 0.026</p> <p>＜浮遊粒子状物質＞                      [単位:mg/m<sup>3</sup>]                      予測 年平均値 日平均値                      地点 バックグ ラウンド 計                      番号 濃度 濃度 濃度                      1 東海市大田町 0.0001 0.033 0.03301 0.079                      2 知多市新知 0.0000 0.022 0.02200 0.055                      3 知多市長浦1 0.0003 0.022 0.02203 0.055                      4 知多市長浦2 0.0001 0.022 0.02201 0.057                      5 知多市日長 0.0001 0.023 0.02301 0.057                      6 知多市金沢1 0.0001 0.023 0.02301 0.057                      7 知多市金沢2 0.0004 0.023 0.02304 0.057                      8 知多市南粕谷本町 0.0002 0.023 0.02302 0.057                      9 常滑市大塚町 0.0000 0.023 0.02300 0.057                      10 常滑市金山 0.0001 0.030 0.03001 0.072                      11 常滑市多摩 0.0001 0.030 0.03001 0.072</p>	<p>■<b>回避又は低減に係る評価</b>                      対象道路は、沿線住民等に対する生活環境への影響を極力回避・低減するため、文教・公共施設や既存集落等との距離に十分配慮している。</p> <p>また、事業実施段階において、「環境保全措置の検討の状況」に示した事項について配慮する。</p> <p>したがって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲内で、回避又は低減が図られているものと評価する。</p> <p>■<b>基準又は目標との整合性の検討</b>                      整合を図るべき基準又は目標は、「二酸化窒素に係る環境基準について」及び「大気汚染に係る環境基準について」による環境基準とした。</p> <p>また、事業実施段階において基準又は目標以下となる。したがって、建設機械の稼働に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、基準又は目標との整合が図られているものと評価する。</p> <p>〔単位:ppm〕                      予測 年平均値 日平均値                      地点 番号 濃度 濃度                      1 東海市大田町 0.0221 0.043                      2 知多市新知 0.0170 0.034                      3 知多市長浦1 0.0172 0.035                      4 知多市長浦2 0.0171 0.035                      5 知多市日長 0.0121 0.026                      6 知多市金沢1 0.0121 0.026                      7 知多市金沢2 0.0123 0.027                      8 知多市南粕谷本町 0.0122 0.026                      9 常滑市金山 0.0120 0.026                      10 常滑市大塚町 0.0121 0.026                      11 常滑市多摩 0.0121 0.026</p> <p>〔単位:mg/m<sup>3</sup>〕                      予測 年平均値 日平均値                      地点 番号 濃度 濃度                      1 東海市大田町 0.03301 0.079                      2 知多市新知 0.02200 0.055                      3 知多市長浦1 0.02203 0.055                      4 知多市長浦2 0.02201 0.055                      5 知多市日長 0.02301 0.057                      6 知多市金沢1 0.02301 0.057                      7 知多市金沢2 0.02304 0.057                      8 知多市南粕谷本町 0.02302 0.057                      9 常滑市大塚町 0.02300 0.057                      10 常滑市金山 0.03001 0.072                      11 常滑市多摩 0.03001 0.072</p>

表11-1(2) 環境影響評価結果の概要

環境要素 の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																																												
	環境要素 の区分	影響要因 の区分																																																																
大気環境 (大気質)	二酸化窒素 浮遊粒子状 物質	工事の実施 (建設機械 の稼働)	<p>■交通の状況 日交通量は2,804台～62,674台、走行速度は46km/h～68km/hである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査 地点 番号</th> <th>調査地点</th> <th>交通量 (台/日)</th> <th>走行 速度 (km/h)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>東海市 横須賀町1</td> <td>62,674</td> <td>67</td> <td>一般国道247号 (西知多産業道路)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>東海市 須賀町2</td> <td>20,801</td> <td>54</td> <td>一般国道155号</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>知多市新知1</td> <td>45,402</td> <td>68</td> <td>一般国道155号 (西知多産業道路)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>知多市新知2</td> <td>17,726</td> <td>51</td> <td>県道西尾知多線</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>知多市長瀬</td> <td>28,954</td> <td>68</td> <td>一般国道155号 (西知多産業道路)</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>知多市日長</td> <td>5,390</td> <td>50</td> <td>一般国道155号</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>知多市 南粕谷本町1</td> <td>5,065</td> <td>47</td> <td>市道東海知多線</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>知多市 南粕谷本町2</td> <td>2,804</td> <td>46</td> <td>県道南粕谷半田線</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>常滑市久米</td> <td>8,437</td> <td>55</td> <td>県道板山金山線</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>常滑市金山1</td> <td>5,202</td> <td>55</td> <td>県道大府常滑線</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>常滑市金山2</td> <td>4,164</td> <td>60</td> <td>県道三崎西部線</td> </tr> </tbody> </table>	調査 地点 番号	調査地点	交通量 (台/日)	走行 速度 (km/h)	備考	1	東海市 横須賀町1	62,674	67	一般国道247号 (西知多産業道路)	2	東海市 須賀町2	20,801	54	一般国道155号	3	知多市新知1	45,402	68	一般国道155号 (西知多産業道路)	4	知多市新知2	17,726	51	県道西尾知多線	5	知多市長瀬	28,954	68	一般国道155号 (西知多産業道路)	6	知多市日長	5,390	50	一般国道155号	7	知多市 南粕谷本町1	5,065	47	市道東海知多線	8	知多市 南粕谷本町2	2,804	46	県道南粕谷半田線	9	常滑市久米	8,437	55	県道板山金山線	10	常滑市金山1	5,202	55	県道大府常滑線	11	常滑市金山2	4,164	60	県道三崎西部線			
			調査 地点 番号	調査地点	交通量 (台/日)	走行 速度 (km/h)	備考																																																											
1	東海市 横須賀町1	62,674	67	一般国道247号 (西知多産業道路)																																																														
2	東海市 須賀町2	20,801	54	一般国道155号																																																														
3	知多市新知1	45,402	68	一般国道155号 (西知多産業道路)																																																														
4	知多市新知2	17,726	51	県道西尾知多線																																																														
5	知多市長瀬	28,954	68	一般国道155号 (西知多産業道路)																																																														
6	知多市日長	5,390	50	一般国道155号																																																														
7	知多市 南粕谷本町1	5,065	47	市道東海知多線																																																														
8	知多市 南粕谷本町2	2,804	46	県道南粕谷半田線																																																														
9	常滑市久米	8,437	55	県道板山金山線																																																														
10	常滑市金山1	5,202	55	県道大府常滑線																																																														
11	常滑市金山2	4,164	60	県道三崎西部線																																																														

表11-1 (3) 環境影響評価結果の概要

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																																																																																																																																																				
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																																																																								
大気環境(大気質)	粉じん	工事の実施(建設機械の稼働)	<p>■ 調査結果</p> <p>「二酸化炭素、浮遊粒子状物質(工場の実施(建設機械の稼働))」と同様。</p>	<p>予測の結果、建設機械の稼働に係る季節別の降下ばいじん量は、<math>0.4t/km^2/月 \sim 8.2t/km^2/月</math>となる</p> <p>[単位：<math>t/km^2/月</math>]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点番号</th> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="4">降下ばいじん量</th> </tr> <tr> <th>春</th> <th>夏</th> <th>秋</th> <th>冬</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>東海市大田町</td><td>0.7</td><td>0.7</td><td>0.7</td><td>0.7</td></tr> <tr><td>2</td><td>知多市新知</td><td>0.6</td><td>0.4</td><td>0.6</td><td>0.7</td></tr> <tr><td>3</td><td>知多市長浦1</td><td>1.7</td><td>1.8</td><td>2.0</td><td>1.9</td></tr> <tr><td>4</td><td>知多市長浦2</td><td>0.5</td><td>0.5</td><td>0.5</td><td>0.5</td></tr> <tr><td>5</td><td>知多市日長</td><td>1.1</td><td>1.7</td><td>1.9</td><td>2.3</td></tr> <tr><td>6</td><td>知多市金沢1</td><td>1.0</td><td>1.7</td><td>1.3</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>7</td><td>知多市金沢2</td><td>1.4</td><td>2.3</td><td>2.8</td><td>2.6</td></tr> <tr><td>8</td><td>知多市南根谷本町</td><td>4.2</td><td>8.2</td><td>4.3</td><td>3.4</td></tr> <tr><td>9</td><td>常滑市大塚町</td><td>1.2</td><td>1.9</td><td>1.6</td><td>0.8</td></tr> <tr><td>10</td><td>常滑市金山</td><td>0.8</td><td>1.1</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr> <tr><td>11</td><td>常滑市多屋</td><td>4.0</td><td>7.8</td><td>5.3</td><td>3.4</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 道路の両側に住居等が存在しそれぞれ予測を行った予測地点5~6及び8~11については、高い方の値を示している。</p>	予測地点番号	予測地点	降下ばいじん量				春	夏	秋	冬	1	東海市大田町	0.7	0.7	0.7	0.7	2	知多市新知	0.6	0.4	0.6	0.7	3	知多市長浦1	1.7	1.8	2.0	1.9	4	知多市長浦2	0.5	0.5	0.5	0.5	5	知多市日長	1.1	1.7	1.9	2.3	6	知多市金沢1	1.0	1.7	1.3	1.5	7	知多市金沢2	1.4	2.3	2.8	2.6	8	知多市南根谷本町	4.2	8.2	4.3	3.4	9	常滑市大塚町	1.2	1.9	1.6	0.8	10	常滑市金山	0.8	1.1	1.0	0.6	11	常滑市多屋	4.0	7.8	5.3	3.4	<p>■ 環境保全措置の検討の状況</p> <p>予測結果は、「評価結果」に示すとおり、スパイク状のばいじんにおける生活環境の保全が必要な地域の指標を参考として設定された降下ばいじんの参考値以下となり、影響は極めて小さいと考えられることから、環境保全措置の検討は行わないこととした。</p> <p>なお、対象道路の計画にあたっては、沿線住民等に対する生活環境への影響を極力回避・低減するため、文教・公共施設や既存集落等との離隔に十分配慮している。</p> <p>また、事業実施段階においては以下の事項に配慮する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事施工ヤードは、対象道路の区域内を極力利用する計画とし、保全対象との離隔に配慮する。</li> <li>・ 保全対象に近接する工事施工ヤードにおいて散水を行う。</li> <li>・ 作業者に対し、建設機械の集中稼働を避ける等の作業方法の指導を行う。</li> </ul>	<p>■ 回避又は低減に係る評価</p> <p>対象道路は、沿線住民等に対する生活環境への影響を極力回避・低減するため、文教・公共施設や既存集落等との離隔に十分配慮している。</p> <p>また、事業実施段階において、「環境保全措置の検討の状況」に示した事項について配慮する。</p> <p>は低減が図られているものと評価する。</p> <p>■ 基準又は目標との整合性の検討</p> <p>整合を図るべき基準又は目標は、粉じん等に係る環境基準等が設定されたことから、降下ばいじんの参考値*とした。</p> <p>全ての予測地点において基準又は目標以下となる。整合が図られているものと評価する。</p> <p>[単位：<math>t/km^2/月</math>]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点番号</th> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="4">降下ばいじん量</th> <th rowspan="2">基準又は目標</th> </tr> <tr> <th>春</th> <th>夏</th> <th>秋</th> <th>冬</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>東海市大田町</td><td>0.7</td><td>0.7</td><td>0.7</td><td>0.7</td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>知多市新知</td><td>0.6</td><td>0.4</td><td>0.6</td><td>0.7</td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>知多市長浦1</td><td>1.7</td><td>1.8</td><td>2.0</td><td>1.9</td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>知多市長浦2</td><td>0.5</td><td>0.5</td><td>0.5</td><td>0.5</td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>知多市日長</td><td>1.1</td><td>1.7</td><td>1.9</td><td>2.3</td><td>10</td></tr> <tr><td>6</td><td>知多市金沢1</td><td>1.0</td><td>1.7</td><td>1.3</td><td>1.5</td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>知多市金沢2</td><td>1.4</td><td>2.3</td><td>2.8</td><td>2.6</td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td>知多市南根谷本町</td><td>4.2</td><td>8.2</td><td>4.3</td><td>3.4</td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td>常滑市大塚町</td><td>1.2</td><td>1.9</td><td>1.6</td><td>0.8</td><td></td></tr> <tr><td>10</td><td>常滑市金山</td><td>0.8</td><td>1.1</td><td>1.0</td><td>0.6</td><td></td></tr> <tr><td>11</td><td>常滑市多屋</td><td>4.0</td><td>7.8</td><td>5.3</td><td>3.4</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 道路の両側に住居等が存在しそれぞれ予測を行った予測地点5~6及び8~11については、高い方の値を示している。</p>	予測地点番号	予測地点	降下ばいじん量				基準又は目標	春	夏	秋	冬	1	東海市大田町	0.7	0.7	0.7	0.7		2	知多市新知	0.6	0.4	0.6	0.7		3	知多市長浦1	1.7	1.8	2.0	1.9		4	知多市長浦2	0.5	0.5	0.5	0.5		5	知多市日長	1.1	1.7	1.9	2.3	10	6	知多市金沢1	1.0	1.7	1.3	1.5		7	知多市金沢2	1.4	2.3	2.8	2.6		8	知多市南根谷本町	4.2	8.2	4.3	3.4		9	常滑市大塚町	1.2	1.9	1.6	0.8		10	常滑市金山	0.8	1.1	1.0	0.6		11	常滑市多屋	4.0	7.8	5.3	3.4	
予測地点番号	予測地点	降下ばいじん量																																																																																																																																																																								
		春	夏	秋	冬																																																																																																																																																																					
1	東海市大田町	0.7	0.7	0.7	0.7																																																																																																																																																																					
2	知多市新知	0.6	0.4	0.6	0.7																																																																																																																																																																					
3	知多市長浦1	1.7	1.8	2.0	1.9																																																																																																																																																																					
4	知多市長浦2	0.5	0.5	0.5	0.5																																																																																																																																																																					
5	知多市日長	1.1	1.7	1.9	2.3																																																																																																																																																																					
6	知多市金沢1	1.0	1.7	1.3	1.5																																																																																																																																																																					
7	知多市金沢2	1.4	2.3	2.8	2.6																																																																																																																																																																					
8	知多市南根谷本町	4.2	8.2	4.3	3.4																																																																																																																																																																					
9	常滑市大塚町	1.2	1.9	1.6	0.8																																																																																																																																																																					
10	常滑市金山	0.8	1.1	1.0	0.6																																																																																																																																																																					
11	常滑市多屋	4.0	7.8	5.3	3.4																																																																																																																																																																					
予測地点番号	予測地点	降下ばいじん量				基準又は目標																																																																																																																																																																				
		春	夏	秋	冬																																																																																																																																																																					
1	東海市大田町	0.7	0.7	0.7	0.7																																																																																																																																																																					
2	知多市新知	0.6	0.4	0.6	0.7																																																																																																																																																																					
3	知多市長浦1	1.7	1.8	2.0	1.9																																																																																																																																																																					
4	知多市長浦2	0.5	0.5	0.5	0.5																																																																																																																																																																					
5	知多市日長	1.1	1.7	1.9	2.3	10																																																																																																																																																																				
6	知多市金沢1	1.0	1.7	1.3	1.5																																																																																																																																																																					
7	知多市金沢2	1.4	2.3	2.8	2.6																																																																																																																																																																					
8	知多市南根谷本町	4.2	8.2	4.3	3.4																																																																																																																																																																					
9	常滑市大塚町	1.2	1.9	1.6	0.8																																																																																																																																																																					
10	常滑市金山	0.8	1.1	1.0	0.6																																																																																																																																																																					
11	常滑市多屋	4.0	7.8	5.3	3.4																																																																																																																																																																					
					<p>※降下ばいじんの参考値</p> <p>環境を保全する上での降下ばいじん量は、スパイク状のばいじんにおける生活環境の保全が必要な地域の指標を参考とした <math>20t/km^2/月</math>が目安と考えられる。一方、降下ばいじんの量の比較的高い地域の値は、<math>10t/km^2/月</math>である。</p> <p>評価においては建設機械の稼働によるばいじんを参考とすることから、これらの値である <math>10t/km^2/月</math>を参考となる値とした。</p>																																																																																																																																																																					

表11-1(4) 環境影響評価結果の概要

環境要素の大区分	項目	調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果	
						環境要素の区分
大気環境(大気質)	二酸化窒素 浮遊粒子状物質	■大気質の状況及び気象の状況 「二酸化窒素、浮遊粒子状物質(工事の実施(建設機械の稼働))」と同様の状況。	予測の結果、工事用車両の運行に係る二酸化窒素の寄与濃度の年平均値は0.0000(0.0000)ppm、現況交通寄与濃度の年平均値及びバックグラウンド濃度を含めた年平均値は0.0122ppm、0.0237ppmと予測され、合成した年平均値をもちに換算した日平均値の年間98%値は0.026ppm、0.045ppmである。浮遊粒子状物質の寄与濃度の年平均値は0.00000(0.00000)mg/m <sup>3</sup> 、現況交通寄与濃度の年平均値及びバックグラウンド濃度を含めた年平均値は0.0221mg/m <sup>3</sup> 、0.0332mg/m <sup>3</sup> と予測され、合成した年平均値をもちに換算した日平均値の年間2%除外値は0.055mg/m <sup>3</sup> 、0.080mg/m <sup>3</sup> である。	■環境保全措置の検討の状況 「二酸化窒素に係る環境基準について」及び「大気汚染に係る環境基準について」による環境基準以下となり、影響は極めて小さいと行わないこととした。 なお、対象道路の計画にあたっては、沿線住民等に対する生活環境への影響を極力回避・低減するため、文教・公共施設や既存集落等との離隔に十分配慮している。 また、事業実施段階においては以下の事項に配慮する。 ・工事用道路は、対象道路の区域内を極力利用する。 ・工事用車両の運行ルートの設定にあたっては、できる限り環境に影響の少ないルートを定めることにも、工事用車両の集中を避ける運行計画とする。 ・作業者に対し、アイドリングストップの励行や法定速度の遵守、規定積載量の遵守、整備・点検の実施等の運行方法に対する指導を行う。	■回避又は低減に係る評価 対象道路は、沿線住民等に対する生活環境への影響を極力回避・低減するため、文教・公共施設や既存集落等との離隔に十分配慮している。 また、事業実施段階において、「環境保全措置の検討の状況」に示した事項について配慮する。 したがって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲内で、回避又は低減が図られているものと評価する。	
	<二酸化窒素> [単位: ppm]	年平均値 日平均値の年間98%値 計	予測地点 1 東海市大田町 0.0001 0.0016 0.022 0.0237 0.045 2 東海市榑須賀町 0.0001 0.0012 0.022 0.0233 0.044 3 知多市新知 0.0001 0.0011 0.017 0.0182 0.036 4 知多市長浦 0.0001 0.0006 0.017 0.0177 0.035 5 知多市日長 0.0002 0.0005 0.012 0.0127 0.027 6 知多市南粕谷本町1 0.0003 0.0004 0.012 0.0127 0.027 7 知多市南粕谷本町2 0.0001 0.0004 0.012 0.0125 0.027 8 常滑市大塚町 0.0003 0.0011 0.012 0.0134 0.028 9 常滑市金山 0.0000 0.0002 0.012 0.0122 0.026	予測地点 1 東海市大田町 0.0237 0.045 2 東海市榑須賀町 0.0233 0.044 3 知多市新知 0.0182 0.036 4 知多市長浦 0.0177 0.035 5 知多市日長 0.0127 0.027 6 知多市南粕谷本町1 0.0127 0.027 7 知多市南粕谷本町2 0.0125 0.027 8 常滑市大塚町 0.0134 0.028 9 常滑市金山 0.0122 0.026	<二酸化窒素> [単位: ppm]	予測地点 1 東海市大田町 0.0237 0.045 2 東海市榑須賀町 0.0233 0.044 3 知多市新知 0.0182 0.036 4 知多市長浦 0.0177 0.035 5 知多市日長 0.0127 0.027 6 知多市南粕谷本町1 0.0127 0.027 7 知多市南粕谷本町2 0.0125 0.027 8 常滑市大塚町 0.0134 0.028 9 常滑市金山 0.0122 0.026
	<浮遊粒子状物質> [単位: mg/m <sup>3</sup> ]	年平均値 バックグラウンド濃度 現況交通寄与濃度 計	予測地点 1 東海市大田町 0.00002 0.00030 0.033 0.03332 0.080 2 東海市榑須賀町 0.00002 0.00024 0.033 0.03326 0.079 3 知多市新知 0.00002 0.00016 0.022 0.02211 0.055 4 知多市長浦 0.00002 0.00009 0.022 0.02218 0.055 5 知多市日長 0.00003 0.00006 0.023 0.02309 0.057 6 知多市南粕谷本町1 0.00004 0.00005 0.023 0.02309 0.057 7 知多市南粕谷本町2 0.00002 0.00005 0.023 0.02307 0.057 8 常滑市大塚町 0.00004 0.00015 0.023 0.02319 0.057 9 常滑市金山 0.00000 0.00002 0.030 0.03002 0.072	予測地点 1 東海市大田町 0.0332 0.080 2 東海市榑須賀町 0.0326 0.079 3 知多市新知 0.0221 0.055 4 知多市長浦 0.02309 0.057 5 知多市南粕谷本町1 0.02309 0.057 6 知多市南粕谷本町2 0.02307 0.057 7 常滑市大塚町 0.02319 0.057 8 常滑市金山 0.03002 0.072	<浮遊粒子状物質> [単位: mg/m <sup>3</sup> ]	予測地点 1 東海市大田町 0.0332 0.080 2 東海市榑須賀町 0.0326 0.079 3 知多市新知 0.0221 0.055 4 知多市長浦 0.02309 0.057 5 知多市南粕谷本町1 0.02309 0.057 6 知多市南粕谷本町2 0.02307 0.057 7 常滑市大塚町 0.02319 0.057 8 常滑市金山 0.03002 0.072

表11-1 (5) 環境影響評価結果の概要

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																																																										
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																														
大気環境(大気質)	粉じん	工事の実施(資材及び機械の運搬に用いる車両の運行)	<p>■<b>気象の状況</b>                      「(二酸化窒素、浮遊粒子状物質(工場の実施(建設機械の稼働))と同様)」</p>	<p>予測の結果、工事用車両の運行に係る季節別の降下ばいじん量は、<math>0.6t/km^2/月 \sim 8.4t/km^2/月</math>となる。</p>	<p>■<b>環境保全措置の検討の状況</b>                      予測結果は、「評価結果」に示すとおり、スバイクタイヤや粉じんにおける生活環境の保全が必要な地域の指標を参考として設定された降下ばいじんの参考値以下となり、影響は極めて小さいと考えられることから、環境保全措置の検討は行わないこととした。                      なお、対象道路の計画にあたっては、沿線住民等に対する生活環境への影響を極力回避・低減するため、文教・公共施設や既存集落等との離隔に十分配慮している。                      また、事業実施段階においては以下の事項に配慮する。                      ・工事用道路は、対象道路の区域内を極力利用する計画とし、保全対象との離隔に配慮する。                      ・工事用車両の運行ルートの設定にあたっては、できる限り環境に影響の少ないルート設定に努めるとともに、工事用車両の集中を避ける運行計画とする。                      ・保全対象に近接する工事用道路において、必要に応じて工事用車両のタイヤ洗浄を行う。                      ・作業者に対し、法定速度の遵守等の運行方法に対する指導を行う。</p>	<p>■<b>回避又は低減に係る評価</b>                      対象道路は、沿線住民等に対する生活環境への影響を極力回避・低減するため、文教・公共施設や既存集落等との離隔に十分配慮している。                      また、事業実施段階において、「環境保全措置の検討の状況」に示した事項について配慮する。                      ■<b>基準又は目標との整合性の検討</b>                      整合を図るべき基準又は目標は、粉じん等に係る環境基準等が設定されていないことから、降下ばいじんの参考値<sup>※</sup>とした。                      全ての予測地点において基準又は目標以下となる。                      したがって、工事用車両の運行に係る粉じん等は、基準又は目標との整合性が図られているものと評価する。</p>																																																																										
<p>[単位：t/km<sup>2</sup>/月]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測地点番号</th> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="4">降下ばいじん量</th> <th rowspan="2">基準又は目標</th> </tr> <tr> <th>春</th> <th>夏</th> <th>秋</th> <th>冬</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>東海市大田町</td> <td>3.5</td> <td>3.7</td> <td>4.1</td> <td>3.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>東海市横須賀町</td> <td>3.5</td> <td>5.4</td> <td>4.4</td> <td>4.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>知多市新知</td> <td>2.3</td> <td>2.4</td> <td>2.7</td> <td>2.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>知多市長浦</td> <td>2.5</td> <td>2.6</td> <td>2.9</td> <td>2.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>知多市日長</td> <td>3.6</td> <td>5.0</td> <td>7.1</td> <td>8.3</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>知多市南稻谷本町1</td> <td>3.9</td> <td>5.9</td> <td>7.3</td> <td>8.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>知多市南稻谷本町2</td> <td>1.7</td> <td>4.4</td> <td>2.8</td> <td>3.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>常滑市大塚町</td> <td>4.7</td> <td>7.6</td> <td>4.6</td> <td>4.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>常滑市金山</td> <td>0.6</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 道路の両側で予測を行い、予測地点2、7及び9については、季節ごとに高い方の値を示している。</p>							予測地点番号	予測地点	降下ばいじん量				基準又は目標	春	夏	秋	冬	1	東海市大田町	3.5	3.7	4.1	3.8		2	東海市横須賀町	3.5	5.4	4.4	4.6		3	知多市新知	2.3	2.4	2.7	2.6		4	知多市長浦	2.5	2.6	2.9	2.8		5	知多市日長	3.6	5.0	7.1	8.3	10	6	知多市南稻谷本町1	3.9	5.9	7.3	8.4		7	知多市南稻谷本町2	1.7	4.4	2.8	3.4		8	常滑市大塚町	4.7	7.6	4.6	4.4		9	常滑市金山	0.6	1.0	0.6	0.6	
予測地点番号	予測地点	降下ばいじん量				基準又は目標																																																																										
		春	夏	秋	冬																																																																											
1	東海市大田町	3.5	3.7	4.1	3.8																																																																											
2	東海市横須賀町	3.5	5.4	4.4	4.6																																																																											
3	知多市新知	2.3	2.4	2.7	2.6																																																																											
4	知多市長浦	2.5	2.6	2.9	2.8																																																																											
5	知多市日長	3.6	5.0	7.1	8.3	10																																																																										
6	知多市南稻谷本町1	3.9	5.9	7.3	8.4																																																																											
7	知多市南稻谷本町2	1.7	4.4	2.8	3.4																																																																											
8	常滑市大塚町	4.7	7.6	4.6	4.4																																																																											
9	常滑市金山	0.6	1.0	0.6	0.6																																																																											
<p>※降下ばいじんの参考値                      環境を保全する上での降下ばいじん量は、スバイクタイヤ粉じんにおける生活環境の保全が必要な地域の指標を参考とした<math>20t/km^2/月</math>が目安と考えられる。一方、降下ばいじんの比較的高い地域の場合は、<math>10t/km^2/月</math>である。                      評価においては建設機械の稼働による寄与を対象とすることから、これらの値である<math>10t/km^2/月</math>を参考となる値とした。</p>																																																																																

表11-1 (6) 環境影響評価結果の概要

環境要素 の大区分	項目	調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																																																																																																																																				
						環境要素 の区分	影響要因 の区分																																																																																																																																																		
大気環境 (大気質)	二酸化窒素 浮遊粒子状 物質	<p>■大気質の状況及び気象の状況 「二酸化窒素、浮遊粒子状物質（工事 の実施（建設機械の稼働）」と同様。</p>	<p>予測の結果、自動車の走行に係る二酸化窒素の道路寄与濃度の年平均値は 0.0002ppm～0.0029ppm、バックグラウンド濃度と合成した年平均値は 0.0122ppm～0.0228ppmと予測され、合成した年平均値をもとに換算した日平均 値の年間98%値は0.026ppm～0.044ppmである。 自動車の走行に係る浮遊粒子状物質の道路寄与濃度の年平均値は 0.00002mg/m<sup>3</sup>～0.00022mg/m<sup>3</sup>、バックグラウンド濃度と合成した年平均値は 0.02206mg/m<sup>3</sup>～0.03308mg/m<sup>3</sup>と予測され、合成した年平均値をもとに換算した 日平均値の年間2%除外値は0.055mg/m<sup>3</sup>～0.079mg/m<sup>3</sup>である。</p>	<p>■環境保全措置の検討の状況 予測結果は、「評価結果」に示すとおり、 「二酸化窒素に係る環境基準について」及び 「大気汚染に係る環境基準について」による 環境基準以下となり、影響は極めて小さいと 考えられることから、環境保全措置の検討は 行わないこととした。 なお、対象道路の計画にあたっては、沿線 住民等に対する生活環境への影響を極力回 避・低減するため、文教・公共施設や既存集 落等との距離に十分配慮している。</p>	<p>■回避又は低減に係る評価 対象道路は、沿線住民等に対する生活環境への影響を極力回 避・低減するため、文教・公共施設や既存集落等との距離に十分 配慮している。 したがって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲内で、 回避又は低減が図られているものと評価する。</p> <p>■基準又は目標との整合性の検討 整合を図るべき基準又は目標は、「二酸化窒素に係る環境基 準について」及び「大気汚染に係る環境基準について」による 環境基準とした。 全ての予測地点において基準又は目標以下となる。 したがって、自動車の走行に係る二酸化窒素及び浮遊粒子状 物質は、基準又は目標との整合が図られているものと評価す る。</p>																																																																																																																																																				
<p>〔単位：ppm〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測 地点 番号</th> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="2">年平均値</th> <th rowspan="2">日平均値の 年間98%値</th> <th rowspan="2">基準又は 目標</th> </tr> <tr> <th>道路寄与 濃度</th> <th>バックグラ ウンド濃度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>東海市大田町</td><td>0.0008</td><td>0.022</td><td>0.0228</td><td>0.044</td></tr> <tr><td>2</td><td>知多市新知</td><td>0.0008</td><td>0.017</td><td>0.0178</td><td>0.035</td></tr> <tr><td>3</td><td>知多市長浦</td><td>0.0008</td><td>0.017</td><td>0.0178</td><td>0.035</td></tr> <tr><td>4</td><td>知多市日長1</td><td>0.0008</td><td>0.012</td><td>0.0128</td><td>0.027</td></tr> <tr><td>5</td><td>知多市日長2</td><td>0.0011</td><td>0.012</td><td>0.0131</td><td>0.028</td></tr> <tr><td>6</td><td>知多市金沢</td><td>0.0017</td><td>0.012</td><td>0.0137</td><td>0.028</td></tr> <tr><td>7</td><td>知多市南粕谷本町</td><td>0.0029</td><td>0.012</td><td>0.0149</td><td>0.030</td></tr> <tr><td>8</td><td>常滑市大塚町</td><td>0.0005</td><td>0.012</td><td>0.0125</td><td>0.027</td></tr> <tr><td>9</td><td>常滑市金山</td><td>0.0002</td><td>0.012</td><td>0.0122</td><td>0.026</td></tr> <tr><td>10</td><td>常滑市多屋</td><td>0.0007</td><td>0.012</td><td>0.0127</td><td>0.027</td></tr> <tr><td>11</td><td>常滑市飛香台</td><td>0.0010</td><td>0.012</td><td>0.0130</td><td>0.027</td></tr> </tbody> </table> <p>〔単位：mg/m<sup>3</sup>〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測 地点 番号</th> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="2">年平均値</th> <th rowspan="2">日平均値の 年間2% 除外値</th> <th rowspan="2">基準又は 目標</th> </tr> <tr> <th>道路寄与 濃度</th> <th>バックグラ ウンド濃度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>東海市大田町</td><td>0.00008</td><td>0.033</td><td>0.03308</td><td>0.079</td></tr> <tr><td>2</td><td>知多市新知</td><td>0.00008</td><td>0.022</td><td>0.02208</td><td>0.055</td></tr> <tr><td>3</td><td>知多市長浦</td><td>0.00006</td><td>0.022</td><td>0.02206</td><td>0.055</td></tr> <tr><td>4</td><td>知多市日長1</td><td>0.00006</td><td>0.023</td><td>0.02306</td><td>0.057</td></tr> <tr><td>5</td><td>知多市日長2</td><td>0.00009</td><td>0.023</td><td>0.02309</td><td>0.057</td></tr> <tr><td>6</td><td>知多市金沢</td><td>0.00014</td><td>0.023</td><td>0.02314</td><td>0.057</td></tr> <tr><td>7</td><td>知多市南粕谷本町</td><td>0.00022</td><td>0.023</td><td>0.02322</td><td>0.057</td></tr> <tr><td>8</td><td>常滑市大塚町</td><td>0.00002</td><td>0.023</td><td>0.02302</td><td>0.057</td></tr> <tr><td>9</td><td>常滑市金山</td><td>0.00002</td><td>0.030</td><td>0.03002</td><td>0.072</td></tr> <tr><td>10</td><td>常滑市多屋</td><td>0.00004</td><td>0.030</td><td>0.03004</td><td>0.072</td></tr> <tr><td>11</td><td>常滑市飛香台</td><td>0.00007</td><td>0.030</td><td>0.03007</td><td>0.072</td></tr> </tbody> </table> <p>〔注〕予測には騒音対策による騒音値を考慮していない。通車時を考慮した場合は、 騒音値を考慮していない場合と比較して、煙塵の高さが高くなるため、大気質の 影響は低減される傾向にある。</p>						予測 地点 番号	予測地点	年平均値		日平均値の 年間98%値	基準又は 目標	道路寄与 濃度	バックグラ ウンド濃度	1	東海市大田町	0.0008	0.022	0.0228	0.044	2	知多市新知	0.0008	0.017	0.0178	0.035	3	知多市長浦	0.0008	0.017	0.0178	0.035	4	知多市日長1	0.0008	0.012	0.0128	0.027	5	知多市日長2	0.0011	0.012	0.0131	0.028	6	知多市金沢	0.0017	0.012	0.0137	0.028	7	知多市南粕谷本町	0.0029	0.012	0.0149	0.030	8	常滑市大塚町	0.0005	0.012	0.0125	0.027	9	常滑市金山	0.0002	0.012	0.0122	0.026	10	常滑市多屋	0.0007	0.012	0.0127	0.027	11	常滑市飛香台	0.0010	0.012	0.0130	0.027	予測 地点 番号	予測地点	年平均値		日平均値の 年間2% 除外値	基準又は 目標	道路寄与 濃度	バックグラ ウンド濃度	1	東海市大田町	0.00008	0.033	0.03308	0.079	2	知多市新知	0.00008	0.022	0.02208	0.055	3	知多市長浦	0.00006	0.022	0.02206	0.055	4	知多市日長1	0.00006	0.023	0.02306	0.057	5	知多市日長2	0.00009	0.023	0.02309	0.057	6	知多市金沢	0.00014	0.023	0.02314	0.057	7	知多市南粕谷本町	0.00022	0.023	0.02322	0.057	8	常滑市大塚町	0.00002	0.023	0.02302	0.057	9	常滑市金山	0.00002	0.030	0.03002	0.072	10	常滑市多屋	0.00004	0.030	0.03004	0.072	11	常滑市飛香台	0.00007	0.030	0.03007	0.072
予測 地点 番号	予測地点	年平均値		日平均値の 年間98%値	基準又は 目標																																																																																																																																																				
		道路寄与 濃度	バックグラ ウンド濃度																																																																																																																																																						
1	東海市大田町	0.0008	0.022	0.0228	0.044																																																																																																																																																				
2	知多市新知	0.0008	0.017	0.0178	0.035																																																																																																																																																				
3	知多市長浦	0.0008	0.017	0.0178	0.035																																																																																																																																																				
4	知多市日長1	0.0008	0.012	0.0128	0.027																																																																																																																																																				
5	知多市日長2	0.0011	0.012	0.0131	0.028																																																																																																																																																				
6	知多市金沢	0.0017	0.012	0.0137	0.028																																																																																																																																																				
7	知多市南粕谷本町	0.0029	0.012	0.0149	0.030																																																																																																																																																				
8	常滑市大塚町	0.0005	0.012	0.0125	0.027																																																																																																																																																				
9	常滑市金山	0.0002	0.012	0.0122	0.026																																																																																																																																																				
10	常滑市多屋	0.0007	0.012	0.0127	0.027																																																																																																																																																				
11	常滑市飛香台	0.0010	0.012	0.0130	0.027																																																																																																																																																				
予測 地点 番号	予測地点	年平均値		日平均値の 年間2% 除外値	基準又は 目標																																																																																																																																																				
		道路寄与 濃度	バックグラ ウンド濃度																																																																																																																																																						
1	東海市大田町	0.00008	0.033	0.03308	0.079																																																																																																																																																				
2	知多市新知	0.00008	0.022	0.02208	0.055																																																																																																																																																				
3	知多市長浦	0.00006	0.022	0.02206	0.055																																																																																																																																																				
4	知多市日長1	0.00006	0.023	0.02306	0.057																																																																																																																																																				
5	知多市日長2	0.00009	0.023	0.02309	0.057																																																																																																																																																				
6	知多市金沢	0.00014	0.023	0.02314	0.057																																																																																																																																																				
7	知多市南粕谷本町	0.00022	0.023	0.02322	0.057																																																																																																																																																				
8	常滑市大塚町	0.00002	0.023	0.02302	0.057																																																																																																																																																				
9	常滑市金山	0.00002	0.030	0.03002	0.072																																																																																																																																																				
10	常滑市多屋	0.00004	0.030	0.03004	0.072																																																																																																																																																				
11	常滑市飛香台	0.00007	0.030	0.03007	0.072																																																																																																																																																				
<p>〔単位：mg/m<sup>3</sup>〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予測 地点 番号</th> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="2">年平均値</th> <th rowspan="2">日平均値の 年間2% 除外値</th> <th rowspan="2">基準又は 目標</th> </tr> <tr> <th>道路寄与 濃度</th> <th>バックグラ ウンド濃度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>東海市大田町</td><td>0.00008</td><td>0.033</td><td>0.03308</td><td>0.079</td></tr> <tr><td>2</td><td>知多市新知</td><td>0.00008</td><td>0.022</td><td>0.02208</td><td>0.055</td></tr> <tr><td>3</td><td>知多市長浦</td><td>0.00006</td><td>0.022</td><td>0.02206</td><td>0.055</td></tr> <tr><td>4</td><td>知多市日長1</td><td>0.00006</td><td>0.023</td><td>0.02306</td><td>0.057</td></tr> <tr><td>5</td><td>知多市日長2</td><td>0.00009</td><td>0.023</td><td>0.02309</td><td>0.057</td></tr> <tr><td>6</td><td>知多市金沢</td><td>0.00014</td><td>0.023</td><td>0.02314</td><td>0.057</td></tr> <tr><td>7</td><td>知多市南粕谷本町</td><td>0.00022</td><td>0.023</td><td>0.02322</td><td>0.057</td></tr> <tr><td>8</td><td>常滑市大塚町</td><td>0.00002</td><td>0.030</td><td>0.03002</td><td>0.072</td></tr> <tr><td>9</td><td>常滑市金山</td><td>0.00002</td><td>0.030</td><td>0.03002</td><td>0.072</td></tr> <tr><td>10</td><td>常滑市多屋</td><td>0.00004</td><td>0.030</td><td>0.03004</td><td>0.072</td></tr> <tr><td>11</td><td>常滑市飛香台</td><td>0.00007</td><td>0.030</td><td>0.03007</td><td>0.072</td></tr> </tbody> </table> <p>〔注〕予測には騒音対策による騒音値を考慮していない。通車時を考慮した場合は、 騒音値を考慮していない場合と比較して、煙塵の高さが高くなるため、大気質の 影響は低減される傾向にある。</p>						予測 地点 番号	予測地点	年平均値		日平均値の 年間2% 除外値	基準又は 目標	道路寄与 濃度	バックグラ ウンド濃度	1	東海市大田町	0.00008	0.033	0.03308	0.079	2	知多市新知	0.00008	0.022	0.02208	0.055	3	知多市長浦	0.00006	0.022	0.02206	0.055	4	知多市日長1	0.00006	0.023	0.02306	0.057	5	知多市日長2	0.00009	0.023	0.02309	0.057	6	知多市金沢	0.00014	0.023	0.02314	0.057	7	知多市南粕谷本町	0.00022	0.023	0.02322	0.057	8	常滑市大塚町	0.00002	0.030	0.03002	0.072	9	常滑市金山	0.00002	0.030	0.03002	0.072	10	常滑市多屋	0.00004	0.030	0.03004	0.072	11	常滑市飛香台	0.00007	0.030	0.03007	0.072																																																																										
予測 地点 番号	予測地点	年平均値		日平均値の 年間2% 除外値	基準又は 目標																																																																																																																																																				
		道路寄与 濃度	バックグラ ウンド濃度																																																																																																																																																						
1	東海市大田町	0.00008	0.033	0.03308	0.079																																																																																																																																																				
2	知多市新知	0.00008	0.022	0.02208	0.055																																																																																																																																																				
3	知多市長浦	0.00006	0.022	0.02206	0.055																																																																																																																																																				
4	知多市日長1	0.00006	0.023	0.02306	0.057																																																																																																																																																				
5	知多市日長2	0.00009	0.023	0.02309	0.057																																																																																																																																																				
6	知多市金沢	0.00014	0.023	0.02314	0.057																																																																																																																																																				
7	知多市南粕谷本町	0.00022	0.023	0.02322	0.057																																																																																																																																																				
8	常滑市大塚町	0.00002	0.030	0.03002	0.072																																																																																																																																																				
9	常滑市金山	0.00002	0.030	0.03002	0.072																																																																																																																																																				
10	常滑市多屋	0.00004	0.030	0.03004	0.072																																																																																																																																																				
11	常滑市飛香台	0.00007	0.030	0.03007	0.072																																																																																																																																																				

表11-1(7) 環境影響評価結果の概要

環境要素の大区分 (騒音)	項目	影響要因の区分 (工事の実施(建設機械の稼働))	調査結果		予測結果		環境保全措置		評価結果																																																																				
			騒音レベルの90%レンジの上端値(L <sub>90</sub> ) (L <sub>90</sub> )	調査地点	騒音レベルの90%レンジの上端値(L <sub>90</sub> ) (L <sub>90</sub> )	予測高さ	ユニット	予測高さ	予測地点	予測高さ	予測地点																																																																		
大気環境(騒音)	騒音	工事の実施(建設機械の稼働)	<p>■騒音の状況</p> <p>騒音レベルの90%レンジの上端値(L<sub>90</sub>)は46～54dBである。</p> <p>&lt;一般環境騒音(騒音レベルの90%レンジの上端値(L<sub>90</sub>))&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点番号</th> <th>調査地点</th> <th>騒音レベルの90%レンジの上端値(L<sub>90</sub>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>東海市大田町</td><td>54</td></tr> <tr><td>2</td><td>知多市新知</td><td>52</td></tr> <tr><td>3</td><td>知多市長浦</td><td>47</td></tr> <tr><td>4</td><td>知多市日長</td><td>51</td></tr> <tr><td>5</td><td>知多市金沢</td><td>46</td></tr> <tr><td>6</td><td>知多市南粕谷本町</td><td>48</td></tr> <tr><td>7</td><td>常清市金山</td><td>51</td></tr> <tr><td>8</td><td>常清市多屋</td><td>51</td></tr> </tbody> </table> <p>注) 調査結果は、「騒音規制法」に基づく特定建設作業に伴って発生する騒音の規制に関する基準(示された作業時刻(7時～19時))の値を示す。</p>		調査地点番号	調査地点	騒音レベルの90%レンジの上端値(L <sub>90</sub> )	1	東海市大田町	54	2	知多市新知	52	3	知多市長浦	47	4	知多市日長	51	5	知多市金沢	46	6	知多市南粕谷本町	48	7	常清市金山	51	8	常清市多屋	51	<p>予測の結果、建設機械の稼働に係る騒音の影響が考えられる地点があることとし、事業者の発行可能な範囲内で、環境影響をできる限り回避又は低減することを目的として、環境保全措置の検討を行った。</p> <p>なお、対象道路の計画にあたっては、沿線住民等に対する生活環境への影響を極力回避・低減するため、文教・公共施設や既存集落等との距離に十分配慮している。</p> <p>また、事業実施段階においては以下の事項に配慮する計画とし、工事施工エリアは、対象道路の区域内を極力利用する計画とし、保全対象との距離に配慮する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・低公害型の建設機械や工法を積極的に導入する。</li> <li>・作業者に対し、建設機械の集中稼働や不要なエンジン稼働を避け等の作業方法の指導を行う。</li> <li>・環境保全措置の実施にあたっては、住居等の保全対象の立地状況及び最新の環境保全技術の動向を踏まえ、適切な措置を講じる。</li> </ul> <p>■環境保全措置の実施の内容</p> <p>環境保全措置を検討した結果、下表に示す環境保全措置を採用することとし、環境保全措置の実施主体は事業者であり、環境保全措置の具体化にあたっては、事業実施段階において、土地利用状況、住居等の立地状況を踏まえながら、法令を準拠するよう適切に検討し、検討にあたっての主要な論点やその対応方針等を適切に公表することとする。</p> <p>&lt;環境保全措置の内容&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>環境保全措置</th> <th>防音シートなどの遮音対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内容</td> <td>保全対象に近接する工事施工区域の境界に、防音シート等を地表から設置する。 予測地点4(知多市長浦2)：H=7.0m (鉄道と工事用地の間) 予測地点9(常清市大塚町)：H=6.5m (工事施工区域境界)</td> </tr> </tbody> </table> <p>効果及び環境防音シート等による遮音により騒音を低減できる保全措置を講じ、これにより、周辺地域における騒音レベルが「特定建設作業に伴って発生する騒音の規制」の状況に満たないものと期待される。</p> <p>効果の不確実性 特になし</p> <p>他の環境への影響 特になし</p> <p>注) 環境保全措置の具体化の検討を行う時期は、工事に必要な詳細構造の設計段階とし、最新の技術指針等を踏まえて決定する。</p>		環境保全措置	防音シートなどの遮音対策	内容	保全対象に近接する工事施工区域の境界に、防音シート等を地表から設置する。 予測地点4(知多市長浦2)：H=7.0m (鉄道と工事用地の間) 予測地点9(常清市大塚町)：H=6.5m (工事施工区域境界)	<p>予測地点4及び予測地点9の予測結果は、保全措置後の値である。</p>																																							
			調査地点番号	調査地点	騒音レベルの90%レンジの上端値(L <sub>90</sub> )																																																																								
			1	東海市大田町	54																																																																								
			2	知多市新知	52																																																																								
			3	知多市長浦	47																																																																								
			4	知多市日長	51																																																																								
			5	知多市金沢	46																																																																								
			6	知多市南粕谷本町	48																																																																								
			7	常清市金山	51																																																																								
			8	常清市多屋	51																																																																								
			環境保全措置	防音シートなどの遮音対策																																																																									
内容	保全対象に近接する工事施工区域の境界に、防音シート等を地表から設置する。 予測地点4(知多市長浦2)：H=7.0m (鉄道と工事用地の間) 予測地点9(常清市大塚町)：H=6.5m (工事施工区域境界)																																																																												
<p>■回避又は低減に係る評価</p> <p>対象道路は、沿線住民等に対する生活環境への影響を極力回避・低減するため、文教・公共施設や既存集落等との距離に十分配慮している。</p> <p>また、事業実施段階において、「環境保全措置の検討の状況」に示した事項について配慮する。</p> <p>さらに、環境保全措置として、防音シートなどの設置を実施したことが、環境への影響が図られているものと評価する。</p> <p>回避又は低減が図られているものと評価する。</p> <p>■基準又は目標との整合性の検討</p> <p>整合を図るべき基準又は目標は、「特定建設作業に伴って発生する騒音の規制に関する基準」とした。</p> <p>全ての予測地点において基準又は目標以下となる。</p> <p>したがって、建設機械の稼働に係る騒音は、基準又は目標との整合が図られているものと評価する。</p>		<table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点番号</th> <th>予測地点</th> <th>予測高さ</th> <th>予測結果</th> <th>基準又は目標</th> <th>環境保全措置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>東海市大田町</td><td>4.2m</td><td>81</td><td>81</td><td>無</td></tr> <tr><td>2</td><td>知多市新知</td><td>4.2m</td><td>78</td><td>78</td><td>無</td></tr> <tr><td>3</td><td>知多市長浦1</td><td>4.2m</td><td>81</td><td>81</td><td>無</td></tr> <tr><td>4</td><td>知多市長浦2</td><td>4.2m</td><td>84</td><td>84</td><td>防音シートなど H=7.0m</td></tr> <tr><td>5</td><td>知多市日長</td><td>4.2m</td><td>85</td><td>85</td><td>無</td></tr> <tr><td>6</td><td>知多市金沢1</td><td>4.2m</td><td>84</td><td>85</td><td>無</td></tr> <tr><td>7</td><td>知多市金沢2</td><td>4.2m</td><td>77</td><td>77</td><td>無</td></tr> <tr><td>8</td><td>知多市南粕谷本町</td><td>4.2m</td><td>82</td><td>82</td><td>無</td></tr> <tr><td>9</td><td>常清市大塚町</td><td>4.2m</td><td>84</td><td>84</td><td>防音シートなど H=6.5m</td></tr> <tr><td>10</td><td>常清市金山</td><td>4.2m</td><td>85</td><td>85</td><td>無</td></tr> <tr><td>11</td><td>常清市多屋</td><td>4.2m</td><td>78</td><td>78</td><td>無</td></tr> </tbody> </table>		予測地点番号	予測地点	予測高さ	予測結果	基準又は目標	環境保全措置	1	東海市大田町	4.2m	81	81	無	2	知多市新知	4.2m	78	78	無	3	知多市長浦1	4.2m	81	81	無	4	知多市長浦2	4.2m	84	84	防音シートなど H=7.0m	5	知多市日長	4.2m	85	85	無	6	知多市金沢1	4.2m	84	85	無	7	知多市金沢2	4.2m	77	77	無	8	知多市南粕谷本町	4.2m	82	82	無	9	常清市大塚町	4.2m	84	84	防音シートなど H=6.5m	10	常清市金山	4.2m	85	85	無	11	常清市多屋	4.2m	78	78	無	<p>注) 予測地点4及び予測地点9の予測結果は、保全措置後の値である。</p>	
予測地点番号	予測地点	予測高さ	予測結果	基準又は目標	環境保全措置																																																																								
1	東海市大田町	4.2m	81	81	無																																																																								
2	知多市新知	4.2m	78	78	無																																																																								
3	知多市長浦1	4.2m	81	81	無																																																																								
4	知多市長浦2	4.2m	84	84	防音シートなど H=7.0m																																																																								
5	知多市日長	4.2m	85	85	無																																																																								
6	知多市金沢1	4.2m	84	85	無																																																																								
7	知多市金沢2	4.2m	77	77	無																																																																								
8	知多市南粕谷本町	4.2m	82	82	無																																																																								
9	常清市大塚町	4.2m	84	84	防音シートなど H=6.5m																																																																								
10	常清市金山	4.2m	85	85	無																																																																								
11	常清市多屋	4.2m	78	78	無																																																																								
<p>■騒音レベルの90%レンジの上端値(L<sub>90</sub>)</p> <p>騒音レベルの90%レンジの上端値(L<sub>90</sub>)は46～54dBである。</p>		<p>予測地点4及び予測地点9の予測結果は、保全措置後の値である。</p>		<p>注) 防音シートの高さは、聴覚面からの高さである。 2) 表中の予測地点は「特定建設作業に伴って発生する騒音の規制に関する基準」を超過することを示す。</p>																																																																									



表11-1(8) 環境影響評価結果の概要

環境要素の大区分	項目	調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																																																																																																																																																											
大気環境(騒音)	<p>騒音</p> <p>工事の実施(資材及び機械の運搬)に用いる車両の運行</p> <p>影響要因の区分</p>	<p>騒音の状況</p> <p>昼間における等価騒音レベル(L<sub>eq</sub>)は、地上1.2mで57dB～73dB、地上4.2mで61dB～72dBである。また、夜間における等価騒音レベル(L<sub>eq</sub>)は、地上1.2mで50dB～67dB、地上4.2mで54dB～67dBである。</p> <p>&lt;道路交通騒音(等価騒音レベル(L<sub>eq</sub>)&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点番号</th> <th>調査地点</th> <th>地上高</th> <th>等価騒音レベル(L<sub>eq</sub>)</th> <th>調査道路</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>東海市大田町</td> <td>4.2m</td> <td>62</td> <td>一般道 247号(西知多産業道路)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>東海市横須賀町</td> <td>1.2m</td> <td>58</td> <td>一般道 155号</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>知多市新知</td> <td>4.2m</td> <td>63</td> <td>一般道 155号</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>知多市長浦</td> <td>1.2m</td> <td>58</td> <td>一般道 155号(西知多産業道路)</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>知多市日長</td> <td>4.2m</td> <td>65</td> <td>一般道 155号</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>知多市南粕谷</td> <td>4.2m</td> <td>63</td> <td>市道東海知多線</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>知多市南粕谷</td> <td>1.2m</td> <td>64</td> <td>県道南粕谷半田線</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>常滑市大塚町</td> <td>4.2m</td> <td>68</td> <td>県道板山金山線</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>常滑市金山</td> <td>1.2m</td> <td>63</td> <td>県道大府常滑線</td> </tr> </tbody> </table> <p>注)表中の調査結果は、昼間(6時～22時)、夜間(22時～翌6時)の値を示す。</p>	調査地点番号	調査地点	地上高	等価騒音レベル(L <sub>eq</sub> )	調査道路	1	東海市大田町	4.2m	62	一般道 247号(西知多産業道路)	2	東海市横須賀町	1.2m	58	一般道 155号	3	知多市新知	4.2m	63	一般道 155号	4	知多市長浦	1.2m	58	一般道 155号(西知多産業道路)	5	知多市日長	4.2m	65	一般道 155号	6	知多市南粕谷	4.2m	63	市道東海知多線	7	知多市南粕谷	1.2m	64	県道南粕谷半田線	8	常滑市大塚町	4.2m	68	県道板山金山線	9	常滑市金山	1.2m	63	県道大府常滑線	<p>予測の結果、工事用車両の運行に係る等価騒音レベル(L<sub>eq</sub>)は、地上1.2mで58dB～73dB、地上4.2mで62dB～72dBとなる。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点番号</th> <th>予測地点</th> <th>予測高さ</th> <th>現況値</th> <th>予測結果(L<sub>eq</sub>)</th> <th>工事用車両の増加分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>東海市大田町</td> <td>4.2m</td> <td>62</td> <td>62</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>東海市横須賀町</td> <td>4.2m</td> <td>72</td> <td>72</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>知多市新知</td> <td>4.2m</td> <td>73</td> <td>73</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>知多市長浦</td> <td>1.2m</td> <td>58</td> <td>64</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>知多市日長</td> <td>4.2m</td> <td>57</td> <td>58</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>知多市南粕谷</td> <td>4.2m</td> <td>63</td> <td>64</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>知多市南粕谷</td> <td>1.2m</td> <td>64</td> <td>65</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>常滑市大塚町</td> <td>4.2m</td> <td>68</td> <td>69</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>常滑市金山</td> <td>1.2m</td> <td>63</td> <td>63</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1)表中の現況値は「騒音に係る環境基準について」に示された昼間(6時～22時)の値である。</p> <p>2)表中の予測値は「騒音に係る環境基準について」による道路に面する地域の条件を超過することを示す。</p>	予測地点番号	予測地点	予測高さ	現況値	予測結果(L <sub>eq</sub> )	工事用車両の増加分	1	東海市大田町	4.2m	62	62	0	2	東海市横須賀町	4.2m	72	72	0	3	知多市新知	4.2m	73	73	0	4	知多市長浦	1.2m	58	64	1	5	知多市日長	4.2m	57	58	1	6	知多市南粕谷	4.2m	63	64	1	7	知多市南粕谷	1.2m	64	65	1	8	常滑市大塚町	4.2m	68	69	1	9	常滑市金山	1.2m	63	63	0	<p>■環境保全措置の検討の状況</p> <p>予測結果は、「評価結果」に示すとおり、東海市横須賀町以外の地点については「騒音に係る環境基準に以下となり、影響は極めて小さいと判断され、環境基準を上回る東海市横須賀町についても現況値をいれ、環境基準を考慮して評価する。</p> <p>また、事業実施段階において、「環境保全措置の検討の状況」に示した事項について配慮する。</p> <p>■基準又は目標との整合性の検討</p> <p>整合を図るべき基準又は目標は、「騒音に係る環境基準について」による環境基準とした。</p> <p>東海市横須賀町を除く予測地点において、基準又は目標以下となり、工事用車両の運行に係る騒音は、基準又は目標との整合が図られているものと評価する。</p> <p>なお、東海市横須賀町については、基準又は目標を上回るものも現況値からの増加分はわずかであり、現況と変化がないと考えられる。</p>	<p>■回避又は低減に係る評価</p> <p>対象道路は、沿線住民等に対する生活環境への影響を極力回避・低減するため、文教・公共施設や既存集落等との距離に十分配慮している。</p> <p>また、事業実施段階において、「環境保全措置の検討の状況」に示した事項について配慮する。</p> <p>■基準又は目標との整合性の検討</p> <p>整合を図るべき基準又は目標は、「騒音に係る環境基準について」による環境基準とした。</p> <p>東海市横須賀町を除く予測地点において、基準又は目標以下となり、工事用車両の運行に係る騒音は、基準又は目標との整合が図られているものと評価する。</p> <p>なお、東海市横須賀町については、基準又は目標を上回るものも現況値からの増加分はわずかであり、現況と変化がないと考えられる。</p>	<p>予測結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点番号</th> <th>予測地点</th> <th>予測高さ</th> <th>現況値</th> <th>予測結果</th> <th>基準又は目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>東海市大田町</td> <td>4.2m</td> <td>62</td> <td>62</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>東海市横須賀町</td> <td>4.2m</td> <td>72</td> <td>72</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>知多市新知</td> <td>4.2m</td> <td>73</td> <td>73</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>知多市長浦</td> <td>1.2m</td> <td>58</td> <td>58</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>知多市日長</td> <td>4.2m</td> <td>57</td> <td>57</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>知多市南粕谷</td> <td>4.2m</td> <td>63</td> <td>64</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>知多市南粕谷</td> <td>1.2m</td> <td>64</td> <td>65</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>常滑市大塚町</td> <td>4.2m</td> <td>68</td> <td>69</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>常滑市金山</td> <td>1.2m</td> <td>63</td> <td>63</td> <td>70</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1)表中の「昼間」の時間区分は、「騒音に係る環境基準について」に示された昼間(6時～22時)を示す。</p> <p>2)表中の予測値は「騒音に係る環境基準について」による道路に面する地域の条件を超過することを示す。</p>	予測地点番号	予測地点	予測高さ	現況値	予測結果	基準又は目標	1	東海市大田町	4.2m	62	62	65	2	東海市横須賀町	4.2m	72	72	70	3	知多市新知	4.2m	73	73	65	4	知多市長浦	1.2m	58	58	65	5	知多市日長	4.2m	57	57	70	6	知多市南粕谷	4.2m	63	64	65	7	知多市南粕谷	1.2m	64	65	70	8	常滑市大塚町	4.2m	68	69	70	9	常滑市金山	1.2m	63	63	70
調査地点番号	調査地点	地上高	等価騒音レベル(L <sub>eq</sub> )	調査道路																																																																																																																																																																												
1	東海市大田町	4.2m	62	一般道 247号(西知多産業道路)																																																																																																																																																																												
2	東海市横須賀町	1.2m	58	一般道 155号																																																																																																																																																																												
3	知多市新知	4.2m	63	一般道 155号																																																																																																																																																																												
4	知多市長浦	1.2m	58	一般道 155号(西知多産業道路)																																																																																																																																																																												
5	知多市日長	4.2m	65	一般道 155号																																																																																																																																																																												
6	知多市南粕谷	4.2m	63	市道東海知多線																																																																																																																																																																												
7	知多市南粕谷	1.2m	64	県道南粕谷半田線																																																																																																																																																																												
8	常滑市大塚町	4.2m	68	県道板山金山線																																																																																																																																																																												
9	常滑市金山	1.2m	63	県道大府常滑線																																																																																																																																																																												
予測地点番号	予測地点	予測高さ	現況値	予測結果(L <sub>eq</sub> )	工事用車両の増加分																																																																																																																																																																											
1	東海市大田町	4.2m	62	62	0																																																																																																																																																																											
2	東海市横須賀町	4.2m	72	72	0																																																																																																																																																																											
3	知多市新知	4.2m	73	73	0																																																																																																																																																																											
4	知多市長浦	1.2m	58	64	1																																																																																																																																																																											
5	知多市日長	4.2m	57	58	1																																																																																																																																																																											
6	知多市南粕谷	4.2m	63	64	1																																																																																																																																																																											
7	知多市南粕谷	1.2m	64	65	1																																																																																																																																																																											
8	常滑市大塚町	4.2m	68	69	1																																																																																																																																																																											
9	常滑市金山	1.2m	63	63	0																																																																																																																																																																											
予測地点番号	予測地点	予測高さ	現況値	予測結果	基準又は目標																																																																																																																																																																											
1	東海市大田町	4.2m	62	62	65																																																																																																																																																																											
2	東海市横須賀町	4.2m	72	72	70																																																																																																																																																																											
3	知多市新知	4.2m	73	73	65																																																																																																																																																																											
4	知多市長浦	1.2m	58	58	65																																																																																																																																																																											
5	知多市日長	4.2m	57	57	70																																																																																																																																																																											
6	知多市南粕谷	4.2m	63	64	65																																																																																																																																																																											
7	知多市南粕谷	1.2m	64	65	70																																																																																																																																																																											
8	常滑市大塚町	4.2m	68	69	70																																																																																																																																																																											
9	常滑市金山	1.2m	63	63	70																																																																																																																																																																											



表11-1-1(10) 環境影響評価結果の概要

環境要素の大区分	項目	影響要因の区分	調査結果		予測結果		環境保全措置		評価結果			
			環境要素の大区分	項目	予測地点	予測高さ	予測結果(L <sub>max</sub> )	環境保全措置	予測結果	基準又は目標		
大気環境(騒音)	騒音	土地又は工作物の存在及び供用(自動車の走行)	5	知多市日長2	背後地(旭北小学校)	7.2m	昼間 67 夜間 67	対象道路既存道路	予測結果(L <sub>max</sub> )	昼間 62 夜間 55	基準又は目標 70	
				知多市日長2	近接空間	4.2m	昼間 75 夜間 68	環境保全措置	昼間 65 夜間 59	70		
			6	知多市金沢	背後地	4.2m	昼間 64 夜間 58	対象道路	昼間 65 夜間 58	対象道路法面に高さ1.0mの遮音壁	昼間 65 夜間 52	65
				知多市金沢	背後地	1.2m	昼間 60 夜間 54	環境保全措置	昼間 63 夜間 56	60		
			7	トネル部	知多市南粕谷本町	近接空間	4.2m	昼間 69 夜間 58	環境保全措置	昼間 68 夜間 61	70	
					知多市南粕谷本町	背後地	1.2m	昼間 46 夜間 47	環境保全措置	昼間 60 夜間 53	70	
				明り部	知多市南粕谷本町	近接空間	4.2m	昼間 79 夜間 68	環境保全措置	昼間 69 夜間 59	70	
					知多市南粕谷本町	背後地	1.2m	昼間 21* 夜間 29*	環境保全措置	昼間 67 夜間 56	70	
			8	常滑市大塚町	近接空間	4.2m	昼間 64 夜間 53	環境保全措置	昼間 63 夜間 56	65		
					背後地	1.2m	昼間 61 夜間 50	環境保全措置	昼間 63 夜間 48	60		
9	常滑市金山	近接空間	4.2m	昼間 62 夜間 56	環境保全措置	昼間 66 夜間 55	70					
		背後地	1.2m	昼間 54 夜間 42	環境保全措置	昼間 60 夜間 49	70					

注1) 予測値は、地上1.2m及び地上4.2mでの最大値を示す。  
 2) 表中の時間区分は、「騒音に係る環境基準について」に示された昼間(6時～22時)、夜間(22時～6時)を示す。  
 3) 表中の予測値は、「騒音に係る環境基準について」に示された昼間(6時～22時)の予測結果は、対象道路が設置できることに伴い、既存道路の交通量の増加による影響の程度を示している。  
 4) 表中の予測値は、「騒音に係る環境基準について」に示された昼間(6時～22時)の予測結果は、対象道路が設置できることに伴い、既存道路の交通量の増加による影響の程度を示している。  
 5) 予測値は、対象道路の「-」は予測対象となる既存道路がないことを示す。  
 6) 予測値は、対象道路の「-」は予測対象となる既存道路がないことを示す。その予測値が周辺の一般道路と比べて小さいことから、対象道路のみに面する地帯に存在するとみられている。

表11-1(11) 環境影響評価結果の概要

環境要素の大区分 (騒音)	項目 環境要素の区分	影響要因 の区分 土地又は工 作物の存在 及び供用 (自動車 の走行)	調査結果		予測結果		環境保全措置		評価結果				
			項目	結果	項目	結果	項目	結果	項目	結果			
大気環境 (騒音)	騒音	土地又は工 作物の存在 及び供用 (自動車 の走行)	[単位:dB]		[単位:dB]		[単位:dB]		[単位:dB]				
			予測地点番号	予測高さ	予測区分	予測結果(L <sub>max</sub> )	環境保全 措置 実施前	環境保全 措置 実施後	予測結果(L <sub>max</sub> )	予測結果 (L <sub>max</sub> )	基準 又は 目標	環境保全 措置	
			10	常滑市 多屋	近接 空間	昼間	70	70	0	70	62	70	無
						夜間	59	59	0	59	65		
				背後地	昼間	62	70	0	70	62	70	無	
					夜間	52	59	0	59	65			
			11	常滑市 飛香台	近接 空間	昼間	66	65	-1	65	66	65	無
						夜間	57	56	-1	56	60		
						背後地	昼間	62	61	-1	61	65	
				背後地	昼間	53	53	0	53	60	70	無	
夜間	49	49			-2	49	55						
飛香台	昼間	70			65	-5	65	70					
<p>注1) 予測値は、地上1.2m及び地上4.2mでの最大値を示す。                  注2) 表中の時間帯区分は、「騒音に係る環境基準について」に示された昼間(6時～22時)、夜間(22時～6時)を示す。                  注3) 表中の時間帯区分は、「騒音に係る環境基準について」の基準を超過することを示す。                  注4) 表中の時間帯区分は、「騒音に係る環境基準について」の基準を超過することを示す。                  注5) 表中の時間帯区分は、「騒音に係る環境基準について」の基準を超過することを示す。                  注6) 予測値に差がついた地点は、既存道路から相当程度遠く、もしくは、その予測値が周辺の一般環境騒音と比べて小さく、対象道路のみに面する地域に存在するとみなしている。</p>													

表11-1-1(12) 環境影響評価結果の概要

環境要素の大区分	項目	調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																																																																																																																		
大気環境(振動)	振動	<p>■地盤の状況(地盤種別)(既存資料調査)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>調査地点</th> <th>地盤種別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 東海市大田町</td> <td>未固結地盤</td> <td>未固結地盤</td> </tr> <tr> <td>4 知多市日長</td> <td>未固結地盤</td> <td>未固結地盤</td> </tr> <tr> <td>5 知多市金沢</td> <td>未固結地盤</td> <td>未固結地盤</td> </tr> <tr> <td>6 知多市南粕谷本町</td> <td>未固結地盤</td> <td>未固結地盤</td> </tr> <tr> <td>8 常滑市多屋</td> <td>未固結地盤</td> <td>未固結地盤</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 地盤種別は「愛知県土地分類基本調査 表名・名古屋南 5 万分の 1」、「愛知県土地分類基本調査 半田 5 万分の 1」に基づき把握した。</p> <p>■振動の状況 振動レベルの80%レンジ上端値(L<sub>10</sub>)は、すべての地点で昼間、夜間ともに30dB未満である。</p> <p>■一般環境振動</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>調査地点</th> <th>振動レベル(L<sub>10</sub>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 東海市大田町</td> <td>昼間</td> <td>30 未満</td> </tr> <tr> <td>2 知多市新知</td> <td>30 未満</td> <td>30 未満</td> </tr> <tr> <td>3 知多市日長1</td> <td>30 未満</td> <td>30 未満</td> </tr> <tr> <td>4 知多市日長2</td> <td>30 未満</td> <td>30 未満</td> </tr> <tr> <td>5 知多市金沢</td> <td>30 未満</td> <td>30 未満</td> </tr> <tr> <td>6 知多市南粕谷本町</td> <td>30 未満</td> <td>30 未満</td> </tr> <tr> <td>7 常滑市金山</td> <td>30 未満</td> <td>30 未満</td> </tr> <tr> <td>8 常滑市多屋</td> <td>30 未満</td> <td>30 未満</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 時間区分は、昼間：7時～20時、夜間：20時～翌7時である。 2) 30未満とは、測定値が振動計の測定下限値(30dB)未満であることを示す。</p>	調査地点	調査地点	地盤種別	1 東海市大田町	未固結地盤	未固結地盤	4 知多市日長	未固結地盤	未固結地盤	5 知多市金沢	未固結地盤	未固結地盤	6 知多市南粕谷本町	未固結地盤	未固結地盤	8 常滑市多屋	未固結地盤	未固結地盤	調査地点	調査地点	振動レベル(L <sub>10</sub> )	1 東海市大田町	昼間	30 未満	2 知多市新知	30 未満	30 未満	3 知多市日長1	30 未満	30 未満	4 知多市日長2	30 未満	30 未満	5 知多市金沢	30 未満	30 未満	6 知多市南粕谷本町	30 未満	30 未満	7 常滑市金山	30 未満	30 未満	8 常滑市多屋	30 未満	30 未満	<p>予測の結果、建設機械の稼働に係る振動レベル(L<sub>10</sub>)は49dB～68dBである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測地点</th> <th>ユニット</th> <th>予測結果(L<sub>10</sub>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 東海市大田町</td> <td>鋼矢板(パイプフロハンマ工)</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>2 知多市新知</td> <td>鋼矢板(パイプフロハンマ工)</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td>3 知多市長浦1</td> <td>盛土(路体、路床)</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>4 知多市長浦2</td> <td>鋼矢板(パイプフロハンマ工)</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>5 知多市日長</td> <td>鋼矢板(パイプフロハンマ工)</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>6 知多市金沢1</td> <td>鋼矢板(パイプフロハンマ工)</td> <td>67</td> </tr> <tr> <td>7 知多市金沢2</td> <td>上層・下層路盤</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>8 知多市南粕谷本町</td> <td>盛土(路体、路床)</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>9 常滑市大塚町</td> <td>鋼矢板(パイプフロハンマ工)</td> <td>67</td> </tr> <tr> <td>10 常滑市金山</td> <td>鋼矢板(パイプフロハンマ工)</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>11 常滑市多屋</td> <td>鋼矢板(パイプフロハンマ工)</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table>	予測地点	予測地点	ユニット	予測結果(L <sub>10</sub> )	1 東海市大田町	鋼矢板(パイプフロハンマ工)	50	2 知多市新知	鋼矢板(パイプフロハンマ工)	61	3 知多市長浦1	盛土(路体、路床)	59	4 知多市長浦2	鋼矢板(パイプフロハンマ工)	62	5 知多市日長	鋼矢板(パイプフロハンマ工)	68	6 知多市金沢1	鋼矢板(パイプフロハンマ工)	67	7 知多市金沢2	上層・下層路盤	49	8 知多市南粕谷本町	盛土(路体、路床)	58	9 常滑市大塚町	鋼矢板(パイプフロハンマ工)	67	10 常滑市金山	鋼矢板(パイプフロハンマ工)	68	11 常滑市多屋	鋼矢板(パイプフロハンマ工)	60	<p>■環境保全措置の検討の状況 予測結果は、「評価結果」に示すとおり、「振動規制法施行規則」による特定建設作業の規制に関する基準以下となり、影響は極めて小さいと考えられることから、環境保全措置の検討は行わないこととした。 なお、対象道路の計画にあたっては、沿線住民等に対する生活環境への影響を極力回避・低減すため、文教・公共施設や既存集落等との距離に十分配慮している。 また、事業実施段階において、「環境保全措置の検討状況」に示した事項について配慮する。 回避又は低減が図られているものと評価する。</p> <p>■基準又は目標との整合性の検討 整合を図るべき基準又は目標は、「振動規制法施行規則」による特定建設作業の規制に関する基準とした。全ての予測地点において基準又は目標以下となる。したがって、建設機械の稼働に係る振動は、基準又は目標との整合が図られているものと評価する。</p> <p>【単位:dB】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>予測地点</th> <th>予測結果(L<sub>10</sub>)</th> <th>基準又は目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 東海市大田町</td> <td></td> <td>50</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 知多市新知</td> <td></td> <td>61</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 知多市長浦1</td> <td></td> <td>59</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 知多市長浦2</td> <td></td> <td>62</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 知多市日長</td> <td></td> <td>68</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 知多市金沢1</td> <td></td> <td>67</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>7 知多市金沢2</td> <td></td> <td>49</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 知多市南粕谷本町</td> <td></td> <td>58</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 常滑市大塚町</td> <td></td> <td>67</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 常滑市金山</td> <td></td> <td>68</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 常滑市多屋</td> <td></td> <td>60</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	予測地点	予測地点	予測結果(L <sub>10</sub> )	基準又は目標	1 東海市大田町		50		2 知多市新知		61		3 知多市長浦1		59		4 知多市長浦2		62		5 知多市日長		68		6 知多市金沢1		67	75	7 知多市金沢2		49		8 知多市南粕谷本町		58		9 常滑市大塚町		67		10 常滑市金山		68		11 常滑市多屋		60		<p>■回避又は低減に係る評価 対象道路は、沿線住民等に対する生活環境への影響を極力回避・低減するため、文教・公共施設や既存集落等との距離に十分配慮している。 また、事業実施段階において、「環境保全措置の検討状況」に示した事項について配慮する。 回避又は低減が図られているものと評価する。</p>
調査地点	調査地点	地盤種別																																																																																																																																					
1 東海市大田町	未固結地盤	未固結地盤																																																																																																																																					
4 知多市日長	未固結地盤	未固結地盤																																																																																																																																					
5 知多市金沢	未固結地盤	未固結地盤																																																																																																																																					
6 知多市南粕谷本町	未固結地盤	未固結地盤																																																																																																																																					
8 常滑市多屋	未固結地盤	未固結地盤																																																																																																																																					
調査地点	調査地点	振動レベル(L <sub>10</sub> )																																																																																																																																					
1 東海市大田町	昼間	30 未満																																																																																																																																					
2 知多市新知	30 未満	30 未満																																																																																																																																					
3 知多市日長1	30 未満	30 未満																																																																																																																																					
4 知多市日長2	30 未満	30 未満																																																																																																																																					
5 知多市金沢	30 未満	30 未満																																																																																																																																					
6 知多市南粕谷本町	30 未満	30 未満																																																																																																																																					
7 常滑市金山	30 未満	30 未満																																																																																																																																					
8 常滑市多屋	30 未満	30 未満																																																																																																																																					
予測地点	予測地点	ユニット	予測結果(L <sub>10</sub> )																																																																																																																																				
1 東海市大田町	鋼矢板(パイプフロハンマ工)	50																																																																																																																																					
2 知多市新知	鋼矢板(パイプフロハンマ工)	61																																																																																																																																					
3 知多市長浦1	盛土(路体、路床)	59																																																																																																																																					
4 知多市長浦2	鋼矢板(パイプフロハンマ工)	62																																																																																																																																					
5 知多市日長	鋼矢板(パイプフロハンマ工)	68																																																																																																																																					
6 知多市金沢1	鋼矢板(パイプフロハンマ工)	67																																																																																																																																					
7 知多市金沢2	上層・下層路盤	49																																																																																																																																					
8 知多市南粕谷本町	盛土(路体、路床)	58																																																																																																																																					
9 常滑市大塚町	鋼矢板(パイプフロハンマ工)	67																																																																																																																																					
10 常滑市金山	鋼矢板(パイプフロハンマ工)	68																																																																																																																																					
11 常滑市多屋	鋼矢板(パイプフロハンマ工)	60																																																																																																																																					
予測地点	予測地点	予測結果(L <sub>10</sub> )	基準又は目標																																																																																																																																				
1 東海市大田町		50																																																																																																																																					
2 知多市新知		61																																																																																																																																					
3 知多市長浦1		59																																																																																																																																					
4 知多市長浦2		62																																																																																																																																					
5 知多市日長		68																																																																																																																																					
6 知多市金沢1		67	75																																																																																																																																				
7 知多市金沢2		49																																																																																																																																					
8 知多市南粕谷本町		58																																																																																																																																					
9 常滑市大塚町		67																																																																																																																																					
10 常滑市金山		68																																																																																																																																					
11 常滑市多屋		60																																																																																																																																					

表11-1(13) 環境影響評価結果の概要

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																																																																																																																																													
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																																																																	
大気環境(振動)	振動	工事の実施(資材及び機械の運搬に用いる車両の運行)	<p>■振動の状況 振動レベルの80%レンジ上端値(L<sub>10</sub>)は、昼間が30dB未満～49dB、夜間が30dB未満～44dBである。</p> <p>&lt;道路交通振動&gt; [単位:dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点番号</th> <th>調査地点</th> <th>振動レベル(L<sub>10</sub>)</th> <th>調査道路</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>東海市 権須賀町1</td> <td>30未満</td> <td>一般国道247号(西知多産業道路)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>長崎市 権須賀町2</td> <td>49</td> <td>一般国道155号</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>知多市新知</td> <td>42</td> <td>一般国道155号(西知多産業道路)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>知多市長浦</td> <td>31</td> <td>一般国道155号(西知多産業道路)</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>知多市日長</td> <td>38</td> <td>一般国道155号</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>知多市南粕谷本町1 谷本町1</td> <td>30未満</td> <td>市道東海知多線</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>知多市南粕谷本町2 谷本町2</td> <td>44</td> <td>県道南粕谷半田線</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>常滑市久米</td> <td>39</td> <td>県道板山金山線</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>常滑市金山</td> <td>40</td> <td>県道大府常滑線</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 時間区分は、昼間:7時～20時、夜間:20時～翌7時である。 2) 30未満とは、測定値が振動計の測定下限値(30dB)未満であることを示す。</p> <p>■交通の状況 「二酸化炭素、浮遊粒子状物質(工事の実施(建設機械の稼働(振動))と同様。)</p> <p>■地盤の状況 &lt;地盤種別&gt; 「振動(工事の実施(建設機械の稼働))と同様。</p> <p>・一般地盤振動調査地点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点番号</th> <th>調査地点</th> <th>地盤卓越振動数(Hz)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>東海市大田町</td> <td>16.0</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>知多市日長</td> <td>22.1</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>知多市金沢</td> <td>22.0</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>知多市南粕谷本町</td> <td>19.2</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>常滑市多屋</td> <td>25.0</td> </tr> </tbody> </table>	調査地点番号	調査地点	振動レベル(L <sub>10</sub> )	調査道路	1	東海市 権須賀町1	30未満	一般国道247号(西知多産業道路)	2	長崎市 権須賀町2	49	一般国道155号	3	知多市新知	42	一般国道155号(西知多産業道路)	4	知多市長浦	31	一般国道155号(西知多産業道路)	5	知多市日長	38	一般国道155号	6	知多市南粕谷本町1 谷本町1	30未満	市道東海知多線	7	知多市南粕谷本町2 谷本町2	44	県道南粕谷半田線	8	常滑市久米	39	県道板山金山線	9	常滑市金山	40	県道大府常滑線	調査地点番号	調査地点	地盤卓越振動数(Hz)	1	東海市大田町	16.0	4	知多市日長	22.1	5	知多市金沢	22.0	6	知多市南粕谷本町	19.2	8	常滑市多屋	25.0	<p>予測の結果、工事用車両の運行に係る振動レベル(L<sub>10</sub>)は、30dB～50dBである。</p> <p>[単位:dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点番号</th> <th>予測地点</th> <th>現況値(L<sub>10</sub>)</th> <th>予測結果(L<sub>10</sub>)</th> <th>工事用車両の増加分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>東海市大田町</td> <td>30未満</td> <td>30</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>東海市権須賀町</td> <td>49</td> <td>50</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>知多市新知</td> <td>42</td> <td>43</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>知多市長浦</td> <td>31</td> <td>32</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>知多市日長</td> <td>38</td> <td>40</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>知多市南粕谷本町1</td> <td>30未満</td> <td>33</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>知多市南粕谷本町2</td> <td>44</td> <td>46</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>常滑市大塚町</td> <td>39</td> <td>40</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>常滑市金山</td> <td>40</td> <td>41</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 表中の現況値は、「振動規制法施行規則」に基づき昼間(7時～20時)の値である。 2) 現況値が30dB未満であった地点1及び地点6については、現況値を30dBとして工事用車両の増加分を算出した。</p>	予測地点番号	予測地点	現況値(L <sub>10</sub> )	予測結果(L <sub>10</sub> )	工事用車両の増加分	1	東海市大田町	30未満	30	0	2	東海市権須賀町	49	50	1	3	知多市新知	42	43	1	4	知多市長浦	31	32	1	5	知多市日長	38	40	2	6	知多市南粕谷本町1	30未満	33	3	7	知多市南粕谷本町2	44	46	2	8	常滑市大塚町	39	40	1	9	常滑市金山	40	41	1	<p>■環境保全措置の検討の状況 予測結果は、「評価結果」に示すとおり、「振動規制法施行規則」による道路交通振動のレベル以下となり、影響は極めて小さいと考えられることから、環境保全措置の検討は行わないこととした。 なお、対象道路の計画にあたっては、沿線住民等に対する生活環境への影響を極力回避・低減するため、文教・公共施設や既存集落等との距離に十分配慮している。また、事業実施段階においては、低減が図られているものと評価する。</p> <p>■基準又は目標との整合性の検討 整合を図るべき基準又は目標は、「振動規制法施行規則」による道路交通振動の限度とした。 全ての予測地点において基準又は目標以下となる。したがって、工事用車両の運行に係る振動は、基準又は目標との整合が図られているものと評価する。</p> <p>[単位:dB]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点番号</th> <th>予測地点</th> <th>現況値</th> <th>予測結果(L<sub>10</sub>)</th> <th>基準又は目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>東海市大田町</td> <td>30未満</td> <td>30</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>東海市権須賀町</td> <td>49</td> <td>50</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>知多市新知</td> <td>42</td> <td>43</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>知多市長浦</td> <td>31</td> <td>32</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>知多市日長</td> <td>38</td> <td>40</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>知多市南粕谷本町1</td> <td>30未満</td> <td>33</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>知多市南粕谷本町2</td> <td>44</td> <td>46</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>常滑市大塚町</td> <td>39</td> <td>40</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>常滑市金山</td> <td>40</td> <td>41</td> <td>41</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 表中の現況値は、「振動規制法施行規則」に基づき昼間(7時～20時)の値である。 2) 事業実施区域の一部は、振動規制法に係る規制区域(第2種区域)に位置することから、第2種区域の基準値である昼間70dBを規定した。</p>	予測地点番号	予測地点	現況値	予測結果(L <sub>10</sub> )	基準又は目標	1	東海市大田町	30未満	30	30	2	東海市権須賀町	49	50	50	3	知多市新知	42	43	43	4	知多市長浦	31	32	32	5	知多市日長	38	40	40	6	知多市南粕谷本町1	30未満	33	33	7	知多市南粕谷本町2	44	46	46	8	常滑市大塚町	39	40	40	9	常滑市金山	40	41	41
調査地点番号	調査地点	振動レベル(L <sub>10</sub> )	調査道路																																																																																																																																																																
1	東海市 権須賀町1	30未満	一般国道247号(西知多産業道路)																																																																																																																																																																
2	長崎市 権須賀町2	49	一般国道155号																																																																																																																																																																
3	知多市新知	42	一般国道155号(西知多産業道路)																																																																																																																																																																
4	知多市長浦	31	一般国道155号(西知多産業道路)																																																																																																																																																																
5	知多市日長	38	一般国道155号																																																																																																																																																																
6	知多市南粕谷本町1 谷本町1	30未満	市道東海知多線																																																																																																																																																																
7	知多市南粕谷本町2 谷本町2	44	県道南粕谷半田線																																																																																																																																																																
8	常滑市久米	39	県道板山金山線																																																																																																																																																																
9	常滑市金山	40	県道大府常滑線																																																																																																																																																																
調査地点番号	調査地点	地盤卓越振動数(Hz)																																																																																																																																																																	
1	東海市大田町	16.0																																																																																																																																																																	
4	知多市日長	22.1																																																																																																																																																																	
5	知多市金沢	22.0																																																																																																																																																																	
6	知多市南粕谷本町	19.2																																																																																																																																																																	
8	常滑市多屋	25.0																																																																																																																																																																	
予測地点番号	予測地点	現況値(L <sub>10</sub> )	予測結果(L <sub>10</sub> )	工事用車両の増加分																																																																																																																																																															
1	東海市大田町	30未満	30	0																																																																																																																																																															
2	東海市権須賀町	49	50	1																																																																																																																																																															
3	知多市新知	42	43	1																																																																																																																																																															
4	知多市長浦	31	32	1																																																																																																																																																															
5	知多市日長	38	40	2																																																																																																																																																															
6	知多市南粕谷本町1	30未満	33	3																																																																																																																																																															
7	知多市南粕谷本町2	44	46	2																																																																																																																																																															
8	常滑市大塚町	39	40	1																																																																																																																																																															
9	常滑市金山	40	41	1																																																																																																																																																															
予測地点番号	予測地点	現況値	予測結果(L <sub>10</sub> )	基準又は目標																																																																																																																																																															
1	東海市大田町	30未満	30	30																																																																																																																																																															
2	東海市権須賀町	49	50	50																																																																																																																																																															
3	知多市新知	42	43	43																																																																																																																																																															
4	知多市長浦	31	32	32																																																																																																																																																															
5	知多市日長	38	40	40																																																																																																																																																															
6	知多市南粕谷本町1	30未満	33	33																																																																																																																																																															
7	知多市南粕谷本町2	44	46	46																																																																																																																																																															
8	常滑市大塚町	39	40	40																																																																																																																																																															
9	常滑市金山	40	41	41																																																																																																																																																															

表11-1(14) 環境影響評価結果の概要

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																																																																																												
	環境要素の区分	影響要因の区分																																																																																																																
大気環境(振動)	振動	土地又は工作物の存在及び供用(自動車の走行)	<p>■振動及び地盤の状況 「振動(工事の表座(建設機械の稼働))」及び「振動(工事の表座(資材及び機械の運搬)に用いる車両の運行)」と同様。</p>	<p>予測の結果、自動車の走行に係る振動レベル(L<sub>10</sub>)は、昼間が54.0dB、夜間が53.9dB、52.6dBとなる。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点番号</th> <th>予測地点</th> <th>時間区分</th> <th>予測結果(L<sub>10</sub>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>東海市大田町</td><td>昼間</td><td>50</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>夜間</td><td>49</td></tr> <tr><td>2</td><td>知多市新知</td><td>昼間</td><td>50</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>夜間</td><td>49</td></tr> <tr><td>3</td><td>知多市長浦</td><td>昼間</td><td>54</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>夜間</td><td>52</td></tr> <tr><td>4</td><td>知多市日長1</td><td>昼間</td><td>47</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>夜間</td><td>45</td></tr> <tr><td>5</td><td>知多市日長2</td><td>昼間</td><td>47</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>夜間</td><td>45</td></tr> <tr><td>6</td><td>知多市金沢1</td><td>昼間</td><td>46</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>夜間</td><td>45</td></tr> <tr><td>7</td><td>知多市金沢2</td><td>昼間</td><td>40</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>夜間</td><td>39</td></tr> <tr><td>8</td><td>知多市南粕谷本町1</td><td>昼間</td><td>41</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>夜間</td><td>39</td></tr> <tr><td>9</td><td>知多市南粕谷本町2</td><td>昼間</td><td>52</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>夜間</td><td>50</td></tr> <tr><td>10</td><td>常滑市大家町</td><td>昼間</td><td>46</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>夜間</td><td>44</td></tr> <tr><td>11</td><td>常滑市金山</td><td>昼間</td><td>47</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>夜間</td><td>45</td></tr> <tr><td>12</td><td>常滑市多屋</td><td>昼間</td><td>43</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>夜間</td><td>42</td></tr> <tr><td>13</td><td>常滑市飛香台</td><td>昼間</td><td>40</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>夜間</td><td>39</td></tr> </tbody> </table> <p>注1) 表中の時間区分は、「振動規制法の規定に基づき時間及び区域の区分ごとの規制基準の指定」に示された昼間(7時～20時)、夜間(20時～7時)を示す。 2) 予測結果は時間区分ごとの予測対象時間帯のうち、最も予測値が大きい時間帯のものを示す。</p>	予測地点番号	予測地点	時間区分	予測結果(L <sub>10</sub> )	1	東海市大田町	昼間	50			夜間	49	2	知多市新知	昼間	50			夜間	49	3	知多市長浦	昼間	54			夜間	52	4	知多市日長1	昼間	47			夜間	45	5	知多市日長2	昼間	47			夜間	45	6	知多市金沢1	昼間	46			夜間	45	7	知多市金沢2	昼間	40			夜間	39	8	知多市南粕谷本町1	昼間	41			夜間	39	9	知多市南粕谷本町2	昼間	52			夜間	50	10	常滑市大家町	昼間	46			夜間	44	11	常滑市金山	昼間	47			夜間	45	12	常滑市多屋	昼間	43			夜間	42	13	常滑市飛香台	昼間	40			夜間	39	<p>■環境保全措置の検討の状況 予測結果は、「評価結果」に示すとおり、「振動規制法施行規則」による道路交通振動の限度以下となり、影響は極めて小さいと考えられることから、環境保全措置の検討は行わないこととした。</p> <p>なお、対象道路の計画にあたっては、沿線住民等に対する生活環境への影響を極力回避・低減するためのため、文教・公共施設や既存集落等との離隔に十分配慮している。</p>	<p>■「回避又は低減に係る評価」 対象道路は、沿線住民等に対する生活環境への影響を極力回避・低減するため、文教・公共施設や既存集落等との離隔に十分配慮している。したがって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲内で、回避又は低減が図られているものと評価する。</p> <p>■基準又は目標との整合性の検討 整合を図るべき基準又は目標は、「振動規制法施行規則」による道路交通振動の限度とした。 全ての予測地点において基準又は目標以下となる。 したがって、自動車の走行に係る振動は、基準又は目標との整合が図られているものと評価する。</p>
予測地点番号	予測地点	時間区分	予測結果(L <sub>10</sub> )																																																																																																															
1	東海市大田町	昼間	50																																																																																																															
		夜間	49																																																																																																															
2	知多市新知	昼間	50																																																																																																															
		夜間	49																																																																																																															
3	知多市長浦	昼間	54																																																																																																															
		夜間	52																																																																																																															
4	知多市日長1	昼間	47																																																																																																															
		夜間	45																																																																																																															
5	知多市日長2	昼間	47																																																																																																															
		夜間	45																																																																																																															
6	知多市金沢1	昼間	46																																																																																																															
		夜間	45																																																																																																															
7	知多市金沢2	昼間	40																																																																																																															
		夜間	39																																																																																																															
8	知多市南粕谷本町1	昼間	41																																																																																																															
		夜間	39																																																																																																															
9	知多市南粕谷本町2	昼間	52																																																																																																															
		夜間	50																																																																																																															
10	常滑市大家町	昼間	46																																																																																																															
		夜間	44																																																																																																															
11	常滑市金山	昼間	47																																																																																																															
		夜間	45																																																																																																															
12	常滑市多屋	昼間	43																																																																																																															
		夜間	42																																																																																																															
13	常滑市飛香台	昼間	40																																																																																																															
		夜間	39																																																																																																															

表11-1-1 (15) 環境影響評価結果の概要

環境要素の大区分	項目	影響要因の区分		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																																																													
		環境要素	社会経済																																																																																	
大気環境 (低周波音)	低周波音	土地又は工 作物の存在 及び供用 (自動車 走行)		<p><b>■低周波音の状況</b> 50%時間率音圧レベル (<math>L_{50}</math>) は62dB～73dB、G特性5%時間率音圧レベル (<math>L_{G5}</math>) は67dB～79dBである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点番号</th> <th>調査地点</th> <th>50%時間率音圧レベル (<math>L_{50}</math>)</th> <th>G特性5%時間率音圧レベル (<math>L_{G5}</math>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>知多市長浦</td><td>73</td><td>79</td></tr> <tr><td>2</td><td>知多市日長</td><td>64</td><td>70</td></tr> <tr><td>3</td><td>知多市金沢</td><td>62</td><td>69</td></tr> <tr><td>4</td><td>常滑市金山</td><td>67</td><td>73</td></tr> <tr><td>5</td><td>常滑市多屋</td><td>64</td><td>67</td></tr> </tbody> </table> <p><b>■保全対象の状況</b> 高架区間において、1～2階建ての住居が連担している。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点番号</th> <th>調査地点</th> <th>住居等の状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>知多市長浦</td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>知多市日長</td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>知多市金沢</td><td>1～2階建ての住居が連担している</td></tr> <tr><td>4</td><td>常滑市金山</td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>常滑市多屋</td><td></td></tr> </tbody> </table>	調査地点番号	調査地点	50%時間率音圧レベル ( $L_{50}$ )	G特性5%時間率音圧レベル ( $L_{G5}$ )	1	知多市長浦	73	79	2	知多市日長	64	70	3	知多市金沢	62	69	4	常滑市金山	67	73	5	常滑市多屋	64	67	調査地点番号	調査地点	住居等の状況	1	知多市長浦		2	知多市日長		3	知多市金沢	1～2階建ての住居が連担している	4	常滑市金山		5	常滑市多屋		<p>予測の結果、50%時間率音圧レベル (<math>L_{50}</math>) は51dB～83dB、G特性5%時間率音圧レベル (<math>L_{G5}</math>) は62dB～89dBとなる。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点番号</th> <th>予測地点</th> <th>道路中心から予測位置までの距離 (m)</th> <th>50%時間率音圧レベル (<math>L_{50}</math>)</th> <th>G特性5%時間率音圧レベル (<math>L_{G5}</math>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>知多市長浦</td><td>12</td><td>83</td><td>89</td></tr> <tr><td>2</td><td>知多市日長</td><td>17</td><td>81</td><td>88</td></tr> <tr><td>3</td><td>知多市金沢</td><td>21</td><td>81</td><td>87</td></tr> <tr><td>4</td><td>常滑市大塚町</td><td>20</td><td>80</td><td>87</td></tr> <tr><td>5</td><td>常滑市多屋</td><td>12</td><td>80</td><td>87</td></tr> <tr><td>6</td><td>常滑市飛香台</td><td>60</td><td>51</td><td>62</td></tr> </tbody> </table>	予測地点番号	予測地点	道路中心から予測位置までの距離 (m)	50%時間率音圧レベル ( $L_{50}$ )	G特性5%時間率音圧レベル ( $L_{G5}$ )	1	知多市長浦	12	83	89	2	知多市日長	17	81	88	3	知多市金沢	21	81	87	4	常滑市大塚町	20	80	87	5	常滑市多屋	12	80	87	6	常滑市飛香台	60	51	62	<p><b>■環境保全措置の検討の状況</b> 予測結果は、「評価結果」に示すとおり、「一般環境中に存在する低周波音音圧レベル (<math>L_{50}</math>で90dB) 及び「ISO 7196に規定されたG特性低周波音音圧レベル (<math>L_{G5}</math>で100dB)」以下となり、影響は極めて小さいと考えられることから、環境保全措置の検討は行わないこととした。</p> <p>なお、対象道路の計画にあたっては、沿線住民等に対する生活環境への影響を極力回避・低減するため、文教・公共施設や既存集落等との距離に十分配慮している。</p>	<p><b>■回避又は低減に係る評価</b> 対象道路は、沿線住民等に対する生活環境への影響を極力回避・低減するため、文教・公共施設や既存集落等との距離に十分配慮している。</p> <p>したがって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲内で、回避又は低減が図られているものと評価する。</p> <p><b>■基準又は目標との整合性の検討</b> 整合を図るべき基準又は目標は、低周波音に係る環境基準等が設定されていないことから、「一般環境中に存在する低周波音音圧レベル (<math>L_{50}</math>で90dB) 及び「ISO 7196に規定されたG特性低周波音音圧レベル (<math>L_{G5}</math>で100dB)」とした。</p> <p>全ての予測地点において基準又は目標以下となる。</p> <p>したがって、自動車の走行に係る低周波音は、基準又は目標との整合が図られているものと評価する。</p>
調査地点番号	調査地点	50%時間率音圧レベル ( $L_{50}$ )	G特性5%時間率音圧レベル ( $L_{G5}$ )																																																																																	
1	知多市長浦	73	79																																																																																	
2	知多市日長	64	70																																																																																	
3	知多市金沢	62	69																																																																																	
4	常滑市金山	67	73																																																																																	
5	常滑市多屋	64	67																																																																																	
調査地点番号	調査地点	住居等の状況																																																																																		
1	知多市長浦																																																																																			
2	知多市日長																																																																																			
3	知多市金沢	1～2階建ての住居が連担している																																																																																		
4	常滑市金山																																																																																			
5	常滑市多屋																																																																																			
予測地点番号	予測地点	道路中心から予測位置までの距離 (m)	50%時間率音圧レベル ( $L_{50}$ )	G特性5%時間率音圧レベル ( $L_{G5}$ )																																																																																
1	知多市長浦	12	83	89																																																																																
2	知多市日長	17	81	88																																																																																
3	知多市金沢	21	81	87																																																																																
4	常滑市大塚町	20	80	87																																																																																
5	常滑市多屋	12	80	87																																																																																
6	常滑市飛香台	60	51	62																																																																																

予測地点番号	予測地点	予測結果		基準又は目標
		50%時間率音圧レベル ( $L_{50}$ )	G特性5%時間率音圧レベル ( $L_{G5}$ )	
1	知多市長浦	83	89	
2	知多市日長	81	88	
3	知多市金沢	81	87	$L_{50}$ : 90 $L_{G5}$ : 100
4	常滑市大塚町	80	87	
5	常滑市多屋	80	87	
6	常滑市飛香台	51	62	

①一般環境中に存在する低周波音音圧レベル  
1～80Hzの50%時間率音圧レベル ( $L_{50}$ ) で90dB以下  
集落内の一般環境中の低周波音の測定結果及び被験者暴露実験等の調査結果によると、「一般環境中に存在する低周波音気象動では人体に及ぼす影響を証明しうるデータは得られなかった」とされている。

②ISO 7196に規定されたG特性低周波音音圧レベル  
1～20HzのG特性5%時間率音圧レベル  $L_{G5}$  で100dB以下  
ISO 7196 では、1～20Hzの周波数範囲において、平均的な被験者が知覚できる低周波音をG特性加重音圧レベルで概ね100dBとしている。



表11-1(16) 環境影響評価結果の概要

環境要素 の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果
	環境要素 の区分	影響要因 の区分				
水環境 (水質)	水の濁り	工事の実施 (切土工等又 は既存工作物 の除去) (工事施工ヤ ードの設置) (工事用道路 の設置)	<p><b>■平常時の水質及び流量の状況</b>                      浮遊物質量 (SS) は、大田川が2~7mg/L、信濃川が3~13mg/L、矢田川が1~31mg/Lであった。                      濁度は、大田川が1~16度 (カオリン)、信濃川が1~15度 (カオリン)、矢田川が2~8度 (カオリン) であった。                      流量は、大田川が0.52~3.41m<sup>3</sup>/s、信濃川が0.17~1.23m<sup>3</sup>/s、矢田川が0.52~3.41m<sup>3</sup>/sであった。</p> <p><b>■降雨時の水質の状況</b>                      浮遊物質量 (SS) は、大田川が14~33mg/L、信濃川が23~123mg/L、矢田川が21~31mg/Lであった。                      濁度は、大田川が7~27度 (カオリン)、信濃川が8~136度 (カオリン)、矢田川が2~11度 (カオリン) であった。</p> <p><b>■土質の状況</b>                      粒度組成は、礫分 (2~75mm) が21.1%、砂分 (0.075~2mm) が54.5%、シルト分 (0.005~0.075mm) が19.2%、粘土分 (0.005mm未満) が5.2%であった。                      沈降速度は、試験開始1分後にはSS残留率が初期濃度の約8%、2,880分 (48時間) 後には約0.4%となった。</p>	<p>裸地等は転圧やビニールシートによる被覆等を行うとともに、法面は早期緑化に努め、裸地状態の短期間・縮小化を図り、降雨による濁水の発生を極力抑える。また、必要に応じて濁水の流出を防止する沈砂池等を設ける。</p> <p>以上のことから、工事の実施により出現する裸地等から降雨により発生する濁水が周辺河川に及ぼす影響は極めて小さいと予測される。</p>	<p><b>■環境保全措置の検討の状況</b>                      予測の結果、工事の実施により出現する裸地等から降雨により発生する濁水が周辺河川に及ぼす影響は極めて小さいと予測されることから、環境保全措置の検討は行わないこととした。</p> <p>なお、事業実施段階においては以下の事項に配慮する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事施工ヤード及び工事用道路は、対象道路の区域内を極力利用する計画とし、地形の改善による裸地等の発生を極力抑える。</li> <li>・公共用水域において工事を実施する場合には、仮締切りや切回し水路の設置等によって、水底の掘削等に伴う濁水の流出防止に十分配慮するとともに、工事中、特にため池内やその周辺の橋脚工事等においても濁水の流出防止に十分配慮する。</li> <li>・埋地等は転圧やビニールシートによる被覆等を行うとともに、必要に応じて沈砂池等を設け、工事に伴って発生する濁水の流出防止に十分配慮する。</li> </ul>	<p><b>■回避又は低減に係る評価</b>                      工事の実施により出現する裸地等から降雨により発生する濁水が周辺河川に及ぼす影響は極めて小さいと予測される。また、事業実施段階において、「環境保全措置の検討の状況」に示した事項について配慮する。</p> <p>したがって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲内で、回避又は低減が図られているものと評価する。</p>

表11-1 (17) 環境影響評価結果の概要

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果							環境保全措置	事後調査	評価結果	
	環境要素の区分	影響要因の区分		0	5	10	15	20	25	30				
土壌に係る環境（地盤・土壌）	地盤沈下	工事の実施（切土工等又は既存の工作物の除去） 土地又は工作物の存在及び供用（道路（地表式又は地下式）の存在）	<p>■<b>地下水位の状況</b> 降雨に連動して地下水位が変動しており、当該地域の地下水位は降雨の影響を受けやすいと考えられる。</p> <p>■<b>地質・地盤の状況</b> 調査地盤（対象道路が隣接構造となる区間）は、新第三紀常滑層群からなる丘陵地と海岸平原である沖積低地の境界に位置する。丘陵地内には開析された谷があり、谷部には谷底低地がみられる。</p> <p>ボーリング調査の結果、確認された地層は、上位より「盛土・埋土」→「沖積層」→「常滑層群」であった。 軟弱地盤である沖積層は、全ての調査地点において確認された。 地下水の賦存形態は、2つのパターンが考えられる。</p>	0	0.018	0.025	0.028	0.026	0.021	0.011	0.000	<p>■<b>環境保全措置の検討の状況</b> 予測の結果、地盤沈下の影響が生じる可能性が考えられることから、事業者の発行可能な範囲内で、環境影響をできる限り回避又は低減することを目的として、環境保全措置の検討を行った。</p> <p>なお、対象道路の計画にあたっては、沿線住民等に対する生活環境への影響を極力回避・低減するため、文教・公共施設や既存集落等との距離に十分配慮している。</p> <p>また、事業実施段階においては以下の事項に配慮する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境保全措置の実施にあたっては、住居等の保全対象の立地状況及び最新の環境保全技術の動向を踏まえ、適切な措置を講じる。</li> </ul> <p>■<b>環境保全措置の実施の内容</b> 環境保全措置を検討した結果、下表に示す環境保全措置を採用することとした。</p> <p>環境保全措置の実施主体は事業者であり、環境保全措置の具体化にあたっては、事業実施段階において、専門家の意見や検討にあたっての主要な論点、その対応方針等を適切に公表することとする。</p>	<p>■<b>事後調査を行うこととした理由</b> 予測手法は、現時点で実施可能な現地地調査の結果をもとにしたものであるが、予測地域全域における地下水や地質・水理、土質等の状況が十分に明らかでないことから、予測の不確実性が残ると考えられる。</p> <p>また、函室の近傍に存在する住居においては、影響が生じる可能性があるため、環境保全措置を講じるもの、その効果に係る知見が不十分であることから、事後調査を実施するものとする。</p> <p>■<b>事後調査の項目及び手法</b> 事後調査の項目及び手法は、以下に示すとおりである。</p> <p>＜<b>地盤沈下の状況</b>＞ ○調査時期 工事中、工事後 なお、事後調査に加え、工事前においても実施することとする。</p> <p>○調査範囲 函室の近傍に存在する住居</p> <p>○調査方法 水準測量による地表面の鉛直変位観測</p> <p>※調査頻度等、具体的な手法は専門家の助言等を踏まえながら実施する。</p>	<p>■<b>回避又は低減に係る評価</b> 対象道路は、沿線住民等に対する生活環境への影響を極力回避・低減するため、文教・公共施設や既存集落等との距離に十分配慮している。</p> <p>また、影響が生じる可能性があると予測された函室近傍の住居については、環境保全措置として止水性のある土留壁の設置を講じるとともに、事後調査を実施し、その結果により環境影響の程度が著しいことが明らかとなつた場合には、必要に応じて適切な措置を講じることとしている。</p> <p>したがって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲内で、回避又は低減が図られているものと評価する。</p>

表11-1 (18) 環境影響評価結果の概要

環境要素の区分	項目		予測結果	環境保全措置	事後調査	評価結果																
	環境要素の区分	影響要因の区分																				
土壌に係る環境(その他の環境要素)	地下水の利用	<p>■ 地下水の状況 「地盤沈下」と同様。</p> <p>■ 地質・地盤の状況 「地盤沈下」と同様。</p> <p>■ 地下水の利用状況 調査地域には、10箇所程度の井戸が存在している。</p>	<p>地下水位に影響が生じる可能性のある範囲は掘削箇所から30m、地下水位の低下量は約3mと予測される。</p> <table border="1"> <tr> <td>掘削箇所から地下水位低下量(m)</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>10</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>地下水位低下量(m)</td> <td>2.8</td> <td>2.1</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> <td>0.3</td> <td>0.0</td> </tr> </table>	掘削箇所から地下水位低下量(m)	0	5	10	15	20	25	30	地下水位低下量(m)	2.8	2.1	1.5	1.0	0.6	0.3	0.0	<p>■ 環境保全措置の検討の状況 予測の結果、地下水の利用への影響が生じる可能性が考えられることから、事業者の実行可能な範囲内で、環境影響をできる限り回避又は低減することを目的として、環境保全措置の検討を行った。</p> <p>なお、対象道路の計画にあたっては、沿線住民等に対する生活環境への影響を極力回避・低減するため、文教・公共施設や既存集落等との距離に十分配慮している。</p> <p>また、事業実施段階においては、以下事項に配慮する。 ・環境保全措置の実施にあたっては、住居等の保全対象の立地状況及び最新の環境保全技術の動向を踏まえ、適切な措置を講じる。</p> <p>■ 環境保全措置の実施の内容 環境保全措置を検討した結果、下表に示す環境保全措置を採用することとした。</p> <p>環境保全措置の実施主体は事業者であり、環境保全措置の具体化にあたっては、事業実施段階において、専門家の意見や検討にあたっての主要な論点、その対応方針等を適切に公表することとする。</p>	<p>■ 事後調査を行うこととした理由 予測手法は、現時点で実施可能な現地調査の結果をもとにしたものであるが、予測地域全域における地下水や地質・水質、土質等の状況が十分に明らかでないことから、予測の不確実性が残ると考えられる。また、掘削の近傍において利用されている井戸においては、環境保全措置を講じるものがあるため、事後調査を講じる必要があることとする。</p> <p>■ 事後調査の項目及び手法 事後調査の項目及び手法は、以下に示すとおりである。</p> <p>&lt;地下水位の状況&gt; ○調査時期 工事中、工事後 なお、事後調査に加え、工事前においても実施することとする。</p> <p>○調査範囲 掘削の近傍に存在する井戸</p> <p>○調査方法 既存の井戸における地下水水位観測</p> <p>※調査頻度等、具体的な手法は専門家の助言等を踏まえながら実施する。</p>	<p>■ 回避又は低減に係る評価 対象道路は、沿線住民等に對する生活環境への影響を極力回避・低減するため、文教・公共施設や既存集落等との距離に十分配慮している。</p> <p>また、影響が生じる可能性があることと予測された掘削近傍の井戸については、環境保全措置として止水性のある土留壁の設置や観測修正法の実施を講じるとともに、事後調査を実施し、その結果により環境影響の程度が著しいことが明らかとなった場合には、必要に応じて適切な措置を講じることとしている。</p> <p>したがって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲内で、回避又は低減が図られているものと評価する。</p>
掘削箇所から地下水位低下量(m)	0	5	10	15	20	25	30															
地下水位低下量(m)	2.8	2.1	1.5	1.0	0.6	0.3	0.0															

表11-1-1(19) 環境影響評価結果の概要

環境要素 の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																																																
	環境要素 の区分	影響要因 の区分																																																				
<p>土壌に係る環境その他の環境（その他の環境要素）</p>	日照阻害	<p>土地又は工作物の存在及び供用（道路（嵩上式）の存在）</p>	<p><b>調査結果</b></p> <p><b>■土地利用及び地形の状況</b></p> <p>1. <b>知多市長浦</b> 対象道路の東側に住居が近接しているが、西側は一般国道155号（西知多産業道路）及び工場であり、住居は立地していない。周辺に著しい日影の影響を及ぼす中高層建築物は見られない。 対象道路の東側には斜面があり、周辺に日影の影響を及ぼしている。</p> <p>2. <b>知多市日長</b> 対象道路の東西に住居が存在している。周辺に著しい日影の影響を及ぼす中高層建築物は見られない。周囲は緩やかな丘陵地となっており、周辺に日影の影響を及ぼす地形はない。</p> <p>3. <b>知多市金沢</b> 対象道路の東側に住宅団地が存在しており、西側に住居が点在している。周辺に著しい日影の影響を及ぼす中高層建築物は見られない。周囲は緩やかな丘陵地となっており、周辺に日影の影響を及ぼす地形はない。</p> <p>4. <b>常滑市大塚町</b> 対象道路の東西に住居が存在している。周辺に著しい日影の影響を及ぼす中高層建築物は見られない。周囲は緩やかな丘陵地となっており、周辺に日影の影響を及ぼす地形はない。</p> <p>5. <b>常滑市金山</b> 対象道路の東西に住居が存在している。周辺に著しい日影の影響を及ぼす中高層建築物は見られない。周囲は緩やかな丘陵地となっており、周辺に日影の影響を及ぼす地形はない。</p>	<p>対象道路に近接する地域においては、橋梁・高架又は盛土構造による日影が生じ、道路端から最大35mの範囲で1時間以上の日影が生じると予測されるが、日影時間が1時間を超える範囲に住居は存在しない。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>1時間以上の日影が生じる範囲（道路端からの最大距離）</th> <th>近接住居での日影時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>知多市長浦</td> <td>29m</td> <td>1時間未満</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>知多市日長</td> <td>35m</td> <td>1時間未満</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>知多市金沢</td> <td>26m</td> <td>1時間未満</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>常滑市大塚町</td> <td>32m</td> <td>1時間未満</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>常滑市金山</td> <td>34m</td> <td>1時間未満</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点	1時間以上の日影が生じる範囲（道路端からの最大距離）	近接住居での日影時間	1	知多市長浦	29m	1時間未満	2	知多市日長	35m	1時間未満	3	知多市金沢	26m	1時間未満	4	常滑市大塚町	32m	1時間未満	5	常滑市金山	34m	1時間未満	<p><b>■環境保全措置の検討の状況</b></p> <p>予測結果は、「評価結果」に示すとおり、「公共施設の設置に係る費用負担について」による日陰時間以下であり、影響は極めて小さいと考えられることから、環境保全措置の検討は行わないこととした。</p> <p>なお、対象道路の計画にあたっては、沿線住民等に対する生活環境への影響を極力回避・低減するため、文教・公共施設や既存集落等との離隔に十分配慮している。</p>	<p><b>■回避又は低減に係る評価</b></p> <p>対象道路は、沿線住民等に対する生活環境への影響を極力回避・低減するため、文教・公共施設や既存集落等との離隔に十分配慮している。</p> <p>回避又は低減が図られているものと評価する。</p> <p><b>■基準又は目標との整合性の検討</b></p> <p>整合を図るべき基準又は目標は、「公共施設の設置に起因する日陰により生ずる損害等に係る費用負担について」による日陰時間（日陰高さにおいて日陰時間が4時間を超えないこと）とした。</p> <p>全ての予測地点において基準又は目標以下となることが、道路の存在に係る日照阻害は、基準又は目標との整合が図られているものと評価する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>予測地点</th> <th>近接住居での日影時間</th> <th>基準又は目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>知多市長浦</td> <td>1時間未満</td> <td>4時間を超えないこと</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>知多市日長</td> <td>1時間未満</td> <td>4時間を超えないこと</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>知多市金沢</td> <td>1時間未満</td> <td>4時間を超えないこと</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>常滑市大塚町</td> <td>1時間未満</td> <td>4時間を超えないこと</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>常滑市金山</td> <td>1時間未満</td> <td>4時間を超えないこと</td> </tr> </tbody> </table>	番号	予測地点	近接住居での日影時間	基準又は目標	1	知多市長浦	1時間未満	4時間を超えないこと	2	知多市日長	1時間未満	4時間を超えないこと	3	知多市金沢	1時間未満	4時間を超えないこと	4	常滑市大塚町	1時間未満	4時間を超えないこと	5	常滑市金山	1時間未満	4時間を超えないこと
番号	予測地点	1時間以上の日影が生じる範囲（道路端からの最大距離）	近接住居での日影時間																																																			
1	知多市長浦	29m	1時間未満																																																			
2	知多市日長	35m	1時間未満																																																			
3	知多市金沢	26m	1時間未満																																																			
4	常滑市大塚町	32m	1時間未満																																																			
5	常滑市金山	34m	1時間未満																																																			
番号	予測地点	近接住居での日影時間	基準又は目標																																																			
1	知多市長浦	1時間未満	4時間を超えないこと																																																			
2	知多市日長	1時間未満	4時間を超えないこと																																																			
3	知多市金沢	1時間未満	4時間を超えないこと																																																			
4	常滑市大塚町	1時間未満	4時間を超えないこと																																																			
5	常滑市金山	1時間未満	4時間を超えないこと																																																			

表11-1-1 (20) 環境影響評価結果の概要

環境要素の大区分	項目	環境要素の区分	影響要因の区分	調査結果	予測結果	環境保全措置	事後調査	評価結果																																																																																																																																																																																
動物	重要な種及び注目すべき生息地	工事の実施(建設機械の稼働)(工事施工ヤードの設置)(工事用道路の設置)	工事の実施(建設機械の稼働)(工事施工ヤードの設置)(工事用道路の設置)	<p>■動物相の状況</p> <p>現地調査の結果、確認された動物の種類は、下表に示すとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>目数</th> <th>科数</th> <th>種数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>哺乳類</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>鳥類</td> <td>14</td> <td>32</td> <td>105</td> </tr> <tr> <td>爬虫類</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>両生類</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>魚類</td> <td>9</td> <td>17</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>昆虫類</td> <td>16</td> <td>192</td> <td>783</td> </tr> <tr> <td>クモ類</td> <td>1</td> <td>15</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td>陸産目類</td> <td>2</td> <td>10</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>底生動物</td> <td>37</td> <td>94</td> <td>175</td> </tr> </tbody> </table> <p>■重要な種等の状況</p> <p>現地調査の結果、62種の重要な種が確認された。注目すべき生息地は確認されなかった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>種名</th> <th>No.</th> <th>種名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>カヤネズミ</td> <td>32</td> <td>メダカ</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>テン</td> <td>33</td> <td>トビハゼ</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>ヨシゴイ</td> <td>34</td> <td>マサゴハゼ</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>チュウサギ</td> <td>35</td> <td>コオイムシ</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>ヒシクイ</td> <td>36</td> <td>ミヤケミズムシ</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>オンドリ</td> <td>37</td> <td>コマルケジゲンゴロウ</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>ミサゴ</td> <td>38</td> <td>ルイスツツゲンゴロウ</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>ハチクマ</td> <td>39</td> <td>コガムシ</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>オオタカ</td> <td>40</td> <td>キオビヒボソハンムシ</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>ツミ</td> <td>41</td> <td>フタモンペンソウ</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>ハイタカ</td> <td>42</td> <td>ヤマトアシナガバチ</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>サンバ</td> <td>43</td> <td>アオビケラトリ</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>ハイイロチョウビ</td> <td>44</td> <td>コガネグモ</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>ハヤブサ</td> <td>45</td> <td>シロビトリノアンダマン</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>クイナ</td> <td>46</td> <td>ゾホウグモ</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>ヒクイナ</td> <td>47</td> <td>ヒロクチカノコガイ</td> </tr> <tr> <td>17</td> <td>タマシギ</td> <td>48</td> <td>オオタニシ</td> </tr> <tr> <td>18</td> <td>イカルチドリ</td> <td>49</td> <td>ウミニナ</td> </tr> <tr> <td>19</td> <td>ケリ</td> <td>50</td> <td>フトヘナタリガイ</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>ウスラシギ</td> <td>51</td> <td>サザナミツボ</td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>タカブシギ</td> <td>52</td> <td>ワラグチツボ</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>ヤマシギ</td> <td>53</td> <td>ワカウラツボ</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>コアシギ</td> <td>54</td> <td>シロイロカワザンショウガイ</td> </tr> <tr> <td>24</td> <td>オオソノバズク</td> <td>55</td> <td>ムシロカワザンショウガイ</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>クロツグミ</td> <td>56</td> <td>ウミゴマツボ</td> </tr> <tr> <td>26</td> <td>ホオアカ</td> <td>57</td> <td>シロカヒメモノアラガイ</td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>イシガメ</td> <td>58</td> <td>ワカカモノアラガイ</td> </tr> <tr> <td>28</td> <td>トノサマガエル</td> <td>59</td> <td>ウネナシモノアラガイ</td> </tr> <tr> <td>29</td> <td>ナゴヤダルマガエル</td> <td>60</td> <td>ヤマトシジミ</td> </tr> <tr> <td>30</td> <td>ツチガエル</td> <td>61</td> <td>オノノガイ</td> </tr> <tr> <td>31</td> <td>ウナギ</td> <td>62</td> <td>ソトオリガイ</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) コシダカヒメモノアラガイは、「愛知県移入動植物データベース(タラップブック)あいち2012」(2012年、愛知県移入動植物データベース(編))において移入種とされている。</p>	項目	目数	科数	種数	哺乳類	5	7	12	鳥類	14	32	105	爬虫類	2	6	11	両生類	1	2	7	魚類	9	17	43	昆虫類	16	192	783	クモ類	1	15	78	陸産目類	2	10	24	底生動物	37	94	175	No.	種名	No.	種名	1	カヤネズミ	32	メダカ	2	テン	33	トビハゼ	3	ヨシゴイ	34	マサゴハゼ	4	チュウサギ	35	コオイムシ	5	ヒシクイ	36	ミヤケミズムシ	6	オンドリ	37	コマルケジゲンゴロウ	7	ミサゴ	38	ルイスツツゲンゴロウ	8	ハチクマ	39	コガムシ	9	オオタカ	40	キオビヒボソハンムシ	10	ツミ	41	フタモンペンソウ	11	ハイタカ	42	ヤマトアシナガバチ	12	サンバ	43	アオビケラトリ	13	ハイイロチョウビ	44	コガネグモ	14	ハヤブサ	45	シロビトリノアンダマン	15	クイナ	46	ゾホウグモ	16	ヒクイナ	47	ヒロクチカノコガイ	17	タマシギ	48	オオタニシ	18	イカルチドリ	49	ウミニナ	19	ケリ	50	フトヘナタリガイ	20	ウスラシギ	51	サザナミツボ	21	タカブシギ	52	ワラグチツボ	22	ヤマシギ	53	ワカウラツボ	23	コアシギ	54	シロイロカワザンショウガイ	24	オオソノバズク	55	ムシロカワザンショウガイ	25	クロツグミ	56	ウミゴマツボ	26	ホオアカ	57	シロカヒメモノアラガイ	27	イシガメ	58	ワカカモノアラガイ	28	トノサマガエル	59	ウネナシモノアラガイ	29	ナゴヤダルマガエル	60	ヤマトシジミ	30	ツチガエル	61	オノノガイ	31	ウナギ	62	ソトオリガイ	<p>・<b>テン</b></p> <p>本種の生息環境となる樹林地等は、工事の実施により一部改変されるが、改変量は最小限に抑えらるることから、同様の環境はC・Dプロダクトの丘陵地に広く分布する。</p> <p>また、道路の存在によって、工事による改変以外に新たな改変はない。対象道路は橋梁・高架構造を多く採用しており、盛土部分においても既存の農道や水路等の通路は確保されることから、生息環境が分断される程度は小さいものと考えられる。</p> <p>しかしながら、自動車の走行によって、樹林地の一部が延長数百メートル・盛土構造となる区間において、本種が移動する際にロードキルが発生する可能性がある。以上のことから、本種の生息環境に影響が生じる可能性があると予測される。</p> <p>・<b>オオタカ</b></p> <p>ア・オ地塊：対象道路は高利用域及び営農中心域の一部を通過するが、営農林は改変されず、採掘環境等はC・Dプロダクトの丘陵地に広く分布する。しかしながら、繁殖期に工事が行われる場合には、建設機械の稼働等により繁殖への影響が生じると予測される。</p> <p>エ地塊：対象道路は高利用域の一部を通過するが、営農地から離れた水辺等にC・Dプロダクトの丘陵地や耕作地、水辺等に広く分布することから、生息環境は残ると予測される。</p> <p>イ・ウ地塊：対象道路は営農地から離れていることから、生息環境に影響が生じないと予測される。</p> <p>・<b>コオイムシ、ミヤケミズムシ、コマルケジゲンゴロウ、ルイスツツゲンゴロウ、コガムシ</b></p> <p>本種の生息環境となる水生植物がみられる止水域や水田等は、工事の実施により一部改変されるが、改変量は最小限に抑え、工事に伴う濁水の流出防止に十分配慮することともに、同様の環境はC・Dプロダクトのたぬ池や低地部に広く分布する。また、道路の存在によって、工事による改変以外に新たな改変はない。</p> <p>しかしながら、本種の生息環境の周辺において、道路照明が設置される場合には、夜間の照明に誘引されるなど、行動や生息に対する人工的な照明的影響が生じる可能性がある。</p> <p>以上のことから、本種の生息環境に影響が生じる可能性があると予測される。</p> <p>・<b>オオタニシ</b></p> <p>本種の生息が確認されたため池は、工事の実施により改変される可能性があることから、本種の生息環境に影響が生じる可能性があると予測される。</p> <p>上記以外の種については、生息環境の改変・変化が小さい又ははないため、「生息環境は残される」又は「生息環境に影響が生じない」と予測される。</p>	<p>■<b>環境保全措置の検討の状況</b></p> <p>予測の結果、「生息環境は残される」又は「生息環境に影響が生じない」と予測された重要な種については、影響の程度が極めて小さい又は影響がないと考えられることから、環境保全措置の検討は行わないこととした。</p> <p>「生息環境に影響が生じる」又は「生息環境に影響が生じる可能性がある」と予測された重要な種については、事業者の実行可能な範囲内で環境影響をできる限り軽減又は低減することを目的として、環境保全措置の検討を行った。</p> <p>なお、対象道路の計画にあたっては、重要な種等の生息地の改変を極力回避・低減するよう配慮している。</p> <p>また、事業実施段階においては、以下の事項に配慮する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事施工ヤード及び工事用道路は、対象道路の区域内を極力利用する計画とし、地形の改変量を抑える。</li> <li>・低公害型の建設機械や工法を積極的に導入する。</li> <li>・作業区に対し、建設機械の集中稼働や不要なエンジン稼働を避ける等の作業方法の指導を行う。</li> <li>・公共用水域において工事を実施する場合には、仮設切りや切り出し水の設置等によって、水底の潮溜等に伴う濁水の流出防止に十分配慮することともに、工事中、特にため池内やその周辺の橋脚工事中において濁水の流出防止に十分配慮する。</li> <li>・裸地等は植生やビニールシートによる被覆等を行うとともに、流出防止に十分配慮する。</li> </ul> <p>■<b>環境保全措置の実施の内容</b></p> <p>環境保全措置を検討した結果、下表に示す環境保全措置を採用することとした。</p> <p>環境保全措置の実施主体は事業者であり、環境保全措置の具体化にあたっては、事業者実施段階において、専門家の意見や検討にあたる主要な論点、その対応方針等を適切に公表することとする。また、環境保全措置は、専門家の助言等を踏まえながら、関係機関と連携のもと実施することとする。</p>	<p>■<b>事後調査を行うこととした理由</b></p> <p>予測手法は、重要な種等の生息環境又は注目すべき生息地の消失・縮小、移動阻害、生息環境の質的変化等の影響について、事業実施による改変区域との重ね合わせ、科学的知見、類似事例を参考に先行していることから、予測の不確実性は小さいと考えられる。しかし、対象道路の近傍で繁殖が確認されているオオタカについて、工事の実施に伴う繁殖への影響が生じるため環境保全措置を講じるものの、その効果に係る知見が十分であることから、事後調査を実施するものとする。</p> <p>■<b>事後調査の項目及び手法</b></p> <p>事後調査の項目及び手法は、以下に示すとおりである。</p> <p>＜<b>オオタカの繁殖状況のモニタリング調査 <p>○調査時期</p> <p>工事中          なお、事後調査に加え、工事前及び工事後においても実施することとする。</p> <p>○調査地域</p> <p>工事エリアに近接する繁殖エリアの行動圏内</p> <p>○調査方法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査時期</th> <th>調査方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事前</td> <td>・繁殖状況の確認調査 ・工事開始前の繁殖期においてビデオ撮影による繁殖エリアの行動パターン把握調査 ・なお、行動圏を把握している生息地については、工事前に行動圏調査を行う。</td> </tr> <tr> <td>工事中</td> <td>・繁殖状況の確認調査 ・工事の段階に応じた行動圏調査 ・動機確認調査</td> </tr> <tr> <td>工事後</td> <td>・繁殖状況の確認調査 ・繁殖期後の確認調査 ※調査頻度等、具体的な手法は専門家の助言等を踏まえながら、関係機関と連携のもと実施する。</td> </tr> </tbody> </table> </b></p>	調査時期	調査方法	工事前	・繁殖状況の確認調査 ・工事開始前の繁殖期においてビデオ撮影による繁殖エリアの行動パターン把握調査 ・なお、行動圏を把握している生息地については、工事前に行動圏調査を行う。	工事中	・繁殖状況の確認調査 ・工事の段階に応じた行動圏調査 ・動機確認調査	工事後	・繁殖状況の確認調査 ・繁殖期後の確認調査 ※調査頻度等、具体的な手法は専門家の助言等を踏まえながら、関係機関と連携のもと実施する。	<p>■<b>回避又は低減に係る評価</b></p> <p>対象道路は、重要な種等の生息地の変を極力回避・低減するよう配慮している。また、事業実施段階において、「環境保全措置の検討の状況」に示した事項について配慮することともに、影響が生じると予測されたオオタカ並びに影響が生じる可能性のあるコオイムシ、ミヤケミズムシ、コマルケジゲンゴロウ、ルイスツツゲンゴロウ、コガムシ、オオタニシについては環境保全措置を講じるとともに、オオタカについても事後調査を実施し、その結果により環境影響の程度が著しいものとなるおそれがある場合には、必要に応じて適切な措置を講じるものとしている。</p> <p>また、環境保全措置の実施によって、環境保全措置の具体化にあたっては、事業者実施段階において、専門家の意見や検討にあたる主要な論点、その対応方針等を適切に公表することとする。また、環境保全措置は、専門家の助言等を踏まえながら、関係機関と連携のもと実施することとする。</p>
項目	目数	科数	種数																																																																																																																																																																																					
哺乳類	5	7	12																																																																																																																																																																																					
鳥類	14	32	105																																																																																																																																																																																					
爬虫類	2	6	11																																																																																																																																																																																					
両生類	1	2	7																																																																																																																																																																																					
魚類	9	17	43																																																																																																																																																																																					
昆虫類	16	192	783																																																																																																																																																																																					
クモ類	1	15	78																																																																																																																																																																																					
陸産目類	2	10	24																																																																																																																																																																																					
底生動物	37	94	175																																																																																																																																																																																					
No.	種名	No.	種名																																																																																																																																																																																					
1	カヤネズミ	32	メダカ																																																																																																																																																																																					
2	テン	33	トビハゼ																																																																																																																																																																																					
3	ヨシゴイ	34	マサゴハゼ																																																																																																																																																																																					
4	チュウサギ	35	コオイムシ																																																																																																																																																																																					
5	ヒシクイ	36	ミヤケミズムシ																																																																																																																																																																																					
6	オンドリ	37	コマルケジゲンゴロウ																																																																																																																																																																																					
7	ミサゴ	38	ルイスツツゲンゴロウ																																																																																																																																																																																					
8	ハチクマ	39	コガムシ																																																																																																																																																																																					
9	オオタカ	40	キオビヒボソハンムシ																																																																																																																																																																																					
10	ツミ	41	フタモンペンソウ																																																																																																																																																																																					
11	ハイタカ	42	ヤマトアシナガバチ																																																																																																																																																																																					
12	サンバ	43	アオビケラトリ																																																																																																																																																																																					
13	ハイイロチョウビ	44	コガネグモ																																																																																																																																																																																					
14	ハヤブサ	45	シロビトリノアンダマン																																																																																																																																																																																					
15	クイナ	46	ゾホウグモ																																																																																																																																																																																					
16	ヒクイナ	47	ヒロクチカノコガイ																																																																																																																																																																																					
17	タマシギ	48	オオタニシ																																																																																																																																																																																					
18	イカルチドリ	49	ウミニナ																																																																																																																																																																																					
19	ケリ	50	フトヘナタリガイ																																																																																																																																																																																					
20	ウスラシギ	51	サザナミツボ																																																																																																																																																																																					
21	タカブシギ	52	ワラグチツボ																																																																																																																																																																																					
22	ヤマシギ	53	ワカウラツボ																																																																																																																																																																																					
23	コアシギ	54	シロイロカワザンショウガイ																																																																																																																																																																																					
24	オオソノバズク	55	ムシロカワザンショウガイ																																																																																																																																																																																					
25	クロツグミ	56	ウミゴマツボ																																																																																																																																																																																					
26	ホオアカ	57	シロカヒメモノアラガイ																																																																																																																																																																																					
27	イシガメ	58	ワカカモノアラガイ																																																																																																																																																																																					
28	トノサマガエル	59	ウネナシモノアラガイ																																																																																																																																																																																					
29	ナゴヤダルマガエル	60	ヤマトシジミ																																																																																																																																																																																					
30	ツチガエル	61	オノノガイ																																																																																																																																																																																					
31	ウナギ	62	ソトオリガイ																																																																																																																																																																																					
調査時期	調査方法																																																																																																																																																																																							
工事前	・繁殖状況の確認調査 ・工事開始前の繁殖期においてビデオ撮影による繁殖エリアの行動パターン把握調査 ・なお、行動圏を把握している生息地については、工事前に行動圏調査を行う。																																																																																																																																																																																							
工事中	・繁殖状況の確認調査 ・工事の段階に応じた行動圏調査 ・動機確認調査																																																																																																																																																																																							
工事後	・繁殖状況の確認調査 ・繁殖期後の確認調査 ※調査頻度等、具体的な手法は専門家の助言等を踏まえながら、関係機関と連携のもと実施する。																																																																																																																																																																																							

表11-1-1 (21) 環境影響評価結果の概要

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	事後調査	評価結果
	環境要素の区分	影響要因の区分					
動物	重要な種及び注目すべき生息地	工事の実施(建設機械の稼働) (工事施工ヤードの設置) (工事用道路の設置) 土地又は工作物の存在及び供用 (道路(地表式)又は地下式)の存在 (道路(高上式)の存在) (自動車の走行)	<p>調査結果</p>	<p>予測結果</p>	<p>環境保全措置</p>	<p>事後調査</p>	<p>評価結果</p>
			<p>調査結果</p>	<p>予測結果</p>	<p>環境保全措置</p>	<p>事後調査</p>	<p>評価結果</p>

表11-1(22) 環境影響評価結果の概要

環境要素の大区分	項	目		調査結果	予測結果	環境保全措置	事後調査	評価結果																																									
		環境要素の区分	影響要因の区分																																														
植物	重要な種及び群落	工事の実施(工事施工ヤードの設置)	工事の用地(工事用地の設置)	<p>■植物相の状況 現地調査の結果、確認された維管束植物の種数は、下記のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>種数</th> <th>群数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>裸子植物</td> <td>8</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>被子植物</td> <td>76</td> <td>401</td> </tr> <tr> <td>双子葉植物</td> <td>25</td> <td>216</td> </tr> <tr> <td>単子葉植物</td> <td>23</td> <td>218</td> </tr> <tr> <td>シダ植物</td> <td>18</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>150</td> <td>902</td> </tr> </tbody> </table> <p>藓苔類は、25科52種が確認された。</p> <p>■維生の状況 現地調査の結果、28区分の植物群落等が確認された。 北部区間の海岸部には工業地帯の理立地があり、河川の河口部にはシオクグ群落、アイアシ群落等の塩沼樹生(上層木、大田川、美濃川)がわずかにみられ、中流河川には、ツルヨシ群落(前山川)もわずかにみられた。 南部区間には、ため池が多くみられ、ヨシ群落、ヒルムシロクラス等、アカメヤナギ群落、ハンノキ群落等が小面積であるがみられた。 北部及び南部区間全体として、低地部は土地利便が進んでおり、市街地や水田、農田、畑地、雑草群落、公園・街路樹等が広くみられた。 丘陵部も、スギ・ヒノキ・サワラ植林、竹林、果樹園、雑草群落等の土地利用が進んでいるが、社叢林や段丘植等にアララシ群落及びムクゴキ・エノキ群落のヤブツバキ群、アカメヤナギ群落等がわずかにみられた。また、コナラ・クワ等のヤブツバキ群、アケボノ系植物群落等がみられている。</p> <p>■重要な種等の状況 現地調査の結果、9種の重要な種が確認された。 重要な群落は確認されなかった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>種名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>イシモチソウ</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>ヒキヨモギ</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>カワゴシヤ</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>ハクサンボク</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>カラギク</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>シバハ</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>オオトリグモ</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>ウンヌケ</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>イチヨウウキゴケ</td> </tr> </tbody> </table>	分類	種数	群数	裸子植物	8	22	被子植物	76	401	双子葉植物	25	216	単子葉植物	23	218	シダ植物	18	45	合計	150	902	No.	種名	1	イシモチソウ	2	ヒキヨモギ	3	カワゴシヤ	4	ハクサンボク	5	カラギク	6	シバハ	7	オオトリグモ	8	ウンヌケ	9	イチヨウウキゴケ	<p>1. <b>イシモチソウ</b> 本種の生育地は、対象道路が近接し、工事の実施により改変される可能性がある。また、対象道路の存在によって、工事による改変以外に新たな改変はないが、水分条件や日照条件が悪化する可能性がある。</p> <p>2. <b>ヒキヨモギ</b> 本種の生育地は、対象道路が近接し、工事の実施により改変される可能性がある。また、対象道路の存在によって、工事による改変以外に新たな改変はないが、橋梁、高架構造が近接することから、日照条件が悪化する可能性がある。</p> <p>3. <b>カワゴシヤ</b> 本種の生育地のうち、2箇所は対象道路から離れており、工事の実施及び道路の存在によって改変されない。1箇所は確認個体数が多く、工事の実施及び道路の存在によって改変されないが、対象道路が橋梁・高架構造で通過し、日照条件が悪化する。</p> <p>4. <b>ハクサンボク</b> 本種の生育地は、対象道路から離れており、工事の実施及び道路の存在によって改変されない。</p> <p>5. <b>ウラギク</b> 本種の生育地のうち、2箇所は対象道路より離れており、工事の実施及び道路の存在によって改変されない。1箇所は対象道路が近接し、工事の実施により改変される可能性がある。なお、対象道路の存在によって、工事による改変以外に新たな改変はなく、散居区間であり構造物高さは現状と同じであることから日照条件が大きく変化することはないと考えられる。</p> <p>6. <b>シバハ</b> 本種の生育地は、対象道路が近接し、工事の実施により改変される可能性がある。また、対象道路の存在によって、工事による改変以外に新たな改変はないが、蓋音壁を伴う盛土工事によって、日照条件が悪化する可能性がある。</p> <p>7. <b>オオトリグモ</b> 本種の生育地は、対象道路が橋梁・高架構造で通過し、工事の実施により改変される可能性がある。また、対象道路の存在によって、工事による改変以外に新たな改変はないが、日照条件が悪化する。以上のことから、本種の生育地に影響が生じると予測される。</p>	<p>■環境保全措置の検討の状況 予測の結果、「生息環境は悪化する」とは「生息環境に影響は生じない」と予測された重要な種については、影響の程度が極めて小さい又は影響がないと考えられることから、環境保全措置の検討は行わないこととした。また、カワゴシヤについては、「生息環境に影響が生じる可能性がある」と予測されたが、「レッドデータブック(2009)」によると、本種は知多地域に広く分布しており、「個体レベルでの保全には特に神経質になる必要はない」とされており、調査地域及びその周辺における本種の分布状況に及ぼす影響は極めて小さいと考えられることから、環境保全措置の検討は行わないこととした。 「生息環境に影響が生じる可能性がある」と予測された重要な種(カワゴシヤを除く)については、事業者の実行可能な範囲内で、環境影響をできる限り回避又は低減することを目的として、環境保全措置の検討を行った。 なお、対象道路の計画にあたっては、重要な種等の生育地の改変を極力回避・低減するよう配慮している。以下の事項に配慮する。 ・工事施工ヤード及び工事用道路は、対象道路の区域内を極力利用する計画とし、地形の改変量を抑える。 ・公共用水域において、工事を実施する場合には、仮設切りや切戻し水路の設置等によって、水底の掘削等に伴う濁水の流出防止に十分配慮することともに、工事中、特にため池内やその周辺の補填工事中においても濁水の流出防止に十分配慮する。 ・根拠等は転圧やピニールシートによる被覆等を行うとともに、必要に応じて沈砂池等を設け、工事に伴って発生する濁水の流出防止に十分配慮する。</p> <p>■環境保全措置の実施の内容 環境保全措置を検討した結果、下表に示す環境保全措置を採用することとした。 環境保全措置の実施主体は事業者であり、環境保全措置の具体化にあたっては、事業実施段階において、専門家の意見や検討にあたっての主要な論点、その対応方針等を適切に公表することとする。また、環境保全措置は、専門家の助言等を踏まえながら、関係機関と連携のもと実施することとする。</p>	<p>■事後調査を行うこととし 事後調査は、重要な種等の生育環境の消失・縮小、生育環境の質的変化等の影響について、工事実施による改変区域と、事業実施に伴って見られる変化を併せて、科学的に検討することから、予測の不確実性を小さく考えられる。対象道路が近接する区域で生育が確認されているイシモチソウ、ヒキヨモギ及びカワゴシヤ、ウンヌケ及び対象道路が橋梁・高架構造で通過する区域で生育が確認されているイシモチソウ、ヒキヨモギ、ウラギク、シバハ、ウンヌケについては、生育地への影響が生じる可能性を評価する。また、イシモチソウ、ヒキヨモギ、ウラギク、シバハ、ウンヌケについては、環境保全措置を講じるとともに、イシモチソウ、ヒキヨモギ、ウラギク、シバハ、ウンヌケについては、事後調査を実施することとする。</p> <p>■事後調査の項目及び手法 事後調査の項目及び手法は、以下に示すとおりである。 ＜イシモチソウ、ヒキヨモギ、シバハ、ウンヌケの生育地のモニタリング調査＞ ○調査時期 工事中、工事後 なお、事後調査に加え、工事前においても実施することとする。 ○調査地域 保全対象種の生育地 ○調査方法 現地調査による生育状況の確認 ※調査頻度等、具体的な手法は専門家の助言等を踏まえながら、関係機関と連携のもと実施する。 ＜オオトリグモの生育状況のモニタリング調査＞ ○調査時期 工事中、工事後 なお、事後調査に加え、工事前においても実施することとする。 ○調査地域 保全対象種の生育地及び移植実施箇所 ○調査方法 現地調査による生育状況の確認 ※調査頻度等、具体的な手法は専門家の助言等を踏まえながら、関係機関と連携のもと実施する。</p>	<p>■回避又は低減に係る評価 対象道路は、重要な種等の生育地の改変を極力回避・低減することから、事業実施段階において、「環境保全措置」の検討状況に示した事項について配慮することから、生育地に影響が生じると予測されたイシモチソウ、ヒキヨモギ、ウラギク、シバハ、ウンヌケについては、環境保全措置を講じるとともに、イシモチソウ、ヒキヨモギ、ウラギク、シバハ、ウンヌケについては、事後調査を実施し、その結果により環境影響の程度が著しいものとなる場合は、必要に応じて適切な措置を講じることとする。 したがって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲内で、回避又は低減が図られているものと評価する。</p>
分類	種数	群数																																															
裸子植物	8	22																																															
被子植物	76	401																																															
双子葉植物	25	216																																															
単子葉植物	23	218																																															
シダ植物	18	45																																															
合計	150	902																																															
No.	種名																																																
1	イシモチソウ																																																
2	ヒキヨモギ																																																
3	カワゴシヤ																																																
4	ハクサンボク																																																
5	カラギク																																																
6	シバハ																																																
7	オオトリグモ																																																
8	ウンヌケ																																																
9	イチヨウウキゴケ																																																

表11-1 (23) 環境影響評価結果の概要

環境要素の大区分	項の区分	項目	調査結果	予測結果	環境保全措置		事後調査	評価結果
					環境保全措置	環境保全措置		
植物	重要な種及び群落	工事の実施（工事施工ヤードの設置） （工事用道路の設置） 土地又は工作物の存在及び供用（道路（地表式）又は地下式）の存在（嵩上式）の存在	<p>8. ウンヌケ 本種の生育地のうち、1箇所は対象道路より離れており、工事の実施及び道路の存在によって改変されない。2箇所は対象道路が近接し、工事の実施により改変される可能性がある。また、対象道路の存在によって、工事による改変以外に新たな改変はないが、橋梁・高架構造が近接することから、日照条件が悪化する可能性がある。</p> <p>以上のことから、本種の生育地に影響が生じる可能性があると予測される。</p> <p>9. イチヨウウキゴケ 本種の生育地のうち、1箇所は工事の実施により改変される。1箇所は対象道路が近接し、工事の実施により改変される可能性がある。なお、対象道路の存在によって、工事による改変以外に新たな改変はなく、生育地である水田における日照条件の変化は一部に限られ、影響は小さいと考えられる。</p> <p>以上のことから、本種の生育地に影響が生じる可能性があると予測される。</p>	<p>8. ウンヌケ 本種の生育地のうち、1箇所は対象道路より離れており、工事の実施及び道路の存在によって改変されない。2箇所は対象道路が近接し、工事の実施により改変される可能性がある。また、対象道路の存在によって、工事による改変以外に新たな改変はないが、橋梁・高架構造が近接することから、日照条件が悪化する可能性がある。</p> <p>以上のことから、本種の生育地に影響が生じる可能性があると予測される。</p> <p>9. イチヨウウキゴケ 本種の生育地のうち、1箇所は工事の実施により改変される。1箇所は対象道路が近接し、工事の実施により改変される可能性がある。なお、対象道路の存在によって、工事による改変以外に新たな改変はなく、生育地である水田における日照条件の変化は一部に限られ、影響は小さいと考えられる。</p> <p>以上のことから、本種の生育地に影響が生じる可能性があると予測される。</p>	<p>環境保全措置</p> <p>・ 工事計画及び施工時の配慮 ・ 避害帯の高さ、設置範囲、構造等の検討</p> <p>・ 道路区域外の改変を極力最小化し、現状の生育環境を保全する。 ・ 工事にあたっては、保全区域を明確にし、当区域内に立ち入らないよう作業員への指導を図る。 ・ 生育地の近傍において設置される遮音壁（自動車）の走行に伴う騒音の環境保全措置）について、生育地への影響（日照条件の悪化）を極力最小化するよう設計する。</p> <p>効果及び環境保全措置を講じた後の環境の状況 これにより、良好な生育環境が確保され、対象種が生育することが期待される。</p> <p>効果の不確実性 特になし</p> <p>他の環境への影響 なし</p> <p>注）環境保全措置の具体化の検討を行う時期は、実測段階測量に基づいた路線の基本寸法及び主要構造物の位置、縦断形式の設計段階とし、最新の技術動向や専門家の助言等を踏まえて決定する。</p>	<p>環境保全措置</p> <p>・ 工事計画及び施工時の配慮 ・ 避害帯の高さ、設置範囲、構造等の検討</p> <p>・ 道路区域外の改変を極力最小化し、現状の生育環境を保全する。 ・ 工事にあたっては、保全区域を明確にし、当区域内に立ち入らないよう作業員への指導を図る。 ・ 生育地の近傍において設置される遮音壁（自動車）の走行に伴う騒音の環境保全措置）について、生育地への影響（日照条件の悪化）を極力最小化するよう設計する。</p> <p>効果及び環境保全措置を講じた後の環境の状況 これにより、良好な生育環境が確保され、対象種が生育することが期待される。</p> <p>効果の不確実性 特になし</p> <p>他の環境への影響 なし</p> <p>注）環境保全措置の具体化の検討を行う時期は、実測段階測量に基づいた路線の基本寸法及び主要構造物の位置、縦断形式の設計段階とし、最新の技術動向や専門家の助言等を踏まえて決定する。</p>		
					<p>環境保全措置</p> <p>・ オトリリダモ ・ 橋脚設置位置の検討 ・ 移植</p> <p>内容 生育地の改変や日照条件の悪化を極力避けるよう橋脚設置位置を検討するが、分布状況等から改変や日照条件の悪化がやむを得ない場合には、工事実施段階において生育状況を確認し、影響を受けやすい個体について、生育地と同じため池内の非改変箇所へ移植する。</p> <p>効果及び環境保全措置を講じた後の環境の状況 これにより、良好な生育環境が確保され、対象種が生育することが期待される。</p> <p>効果の不確実性 特になし</p> <p>他の環境への影響 なし</p> <p>注）環境保全措置の具体化の検討を行う時期は、実測段階測量に基づいた路線の基本寸法及び主要構造物の位置、縦断形式の設計段階とし、最新の技術動向や専門家の助言等を踏まえて決定する。</p>	<p>環境保全措置</p> <p>・ オトリリダモ ・ 橋脚設置位置の検討 ・ 移植</p> <p>内容 生育地の改変や日照条件の悪化を極力避けるよう橋脚設置位置を検討するが、分布状況等から改変や日照条件の悪化がやむを得ない場合には、工事実施段階において生育状況を確認し、影響を受けやすい個体について、生育地と同じため池内の非改変箇所へ移植する。</p> <p>効果及び環境保全措置を講じた後の環境の状況 これにより、良好な生育環境が確保され、対象種が生育することが期待される。</p> <p>効果の不確実性 特になし</p> <p>他の環境への影響 なし</p> <p>注）環境保全措置の具体化の検討を行う時期は、実測段階測量に基づいた路線の基本寸法及び主要構造物の位置、縦断形式の設計段階とし、最新の技術動向や専門家の助言等を踏まえて決定する。</p>		



表11-1(24) 環境影響評価結果の概要

環境要素の大区分	環境要素の区分	項目	調査結果	予測結果	環境保全措置	事後調査	評価結果																
生態系	地域を特徴づける生態系	<p>■ 地域を特徴づける生態系の注目種・群集</p> <p>現地調査の結果、地域を特徴づける生態系として、「市街地・工業地」及び「低地～丘陵地の耕作地」の2つに区分された。</p> <p>＜市街地・工業地の生態系＞</p> <table border="1"> <tr> <th>抽出した注目種・群集</th> <th>抽出の観点</th> <th>注目種・群集</th> </tr> <tr> <td>主な生息・生育基盤</td> <td>上位性</td> <td>カラス類、サギ類</td> </tr> <tr> <td>抽出の観点</td> <td>典型性</td> <td>カモ類、ハゼ類、ヤマドリシジミ</td> </tr> <tr> <td>河川(河口部)</td> <td>特殊性</td> <td>アイアシ群集、シオクダ群集</td> </tr> <tr> <td>公園・街路</td> <td>典型性</td> <td>イタチ属の一種</td> </tr> <tr> <td>耕作地(畑地)</td> <td>典型性</td> <td>カナヘビ</td> </tr> </table> <p>＜市街地・工業地の生態系＞</p> <p>以上の検討結果より、市街地・工業地の生態系については、主なる生息・生育基盤の大部分は残され、上位性・典型性及び特殊性の種・群集の生息・生育状況の変化は極めて小さいと予測される。</p> <p>■ 低地～丘陵地の耕作地の生態系</p> <p>調査結果によると、耕作地は、4%程度であり、同様の環境が周辺に残される。また、改変面積の大部分は市街地等である。</p> <p>＜注目種・群集への影響＞</p> <p>抽出した注目種・群集の生息・生育環境は残ると予測される。</p> <p>＜生態系への影響＞</p> <p>以上の検討結果より、市街地・工業地の生態系については、主なる生息・生育基盤の大部分は残され、上位性・典型性及び特殊性の種・群集の生息・生育状況の変化は極めて小さいと予測される。</p> <p>■ 低地～丘陵地の耕作地の生態系</p> <p>調査結果によると、耕作地は、6%程度であり、同様の環境が周辺に残される。</p> <p>＜注目種・群集への影響＞</p> <p>キツネの生息基盤である丘陵地の耕作地は、工事の実施により一部改変されるが、改変量は最小限に抑えらるるとともに、同様の環境は本生態系に広く分布する。また、道路の存在によって、工事による改変以外に新たな改変はない。対象道路は橋梁・高架構造を多く採用しており、盛土部分においても既存の溝道や水路等を多く確保されており、盛土部分においても既存の溝道や水路等を多く確保されていることから、生息環境が分断される程度は小さいものと考えられる。</p> <p>しかしながら、自動車通行によって、樹林地の一部が延長数百mの切れ・盛土構造となる区間においては、本種が移動する際にローダキルが発生する可能性があるとして予測される。</p> <p>・オオタカ</p> <p>「動物」で示したとおり、オオタカの主な採餌環境は本生態系に広く分布するが、繁殖期に工事が行われる場合には、繁殖への影響が生じると予測される。</p> <p>・ホンドタスキ</p> <p>ホンドタスキの生息基盤である丘陵地の樹林地は、工事の実施により一部改変されるが、改変量は最小限に抑えらるるとともに、同様の環境は本生態系に広く分布する。また、道路の存在によって、工事による改変以外に新たな改変はない。対象道路は橋梁・高架構造を多く採用しており、盛土部分においても既存の溝道や水路等を多く採用しており、盛土部分においても既存の溝道や水路等を多く確保されており、盛土部分においても既存の溝道や水路等を多く確保されていることから、生息環境が分断される程度は小さいものと考えられる。</p> <p>しかしながら、自動車の通行によって、樹林地の一部が延長数百mの切れ・盛土構造となる区間においては、本種が移動する際にローダキルが発生する可能性があるとして予測される。</p> <p>・ヘイケボタル</p> <p>ヘイケボタルの生息基盤である水田等は、工事の実施により一部改変されるが、改変量は最小限に抑えらるるとともに、流出防止に十分配慮するとともに、同様の環境は本生態系に広く分布する。また、道路の存在によって、工事による改変以外に新たな改変はない。</p> <p>しかしながら、本種の生息環境の周辺において、道路照明が設置される場合には、照明によって繁殖行動が阻害される可能性があり、行動や生態に対する人工的な影響が生じると予測される。</p>	抽出した注目種・群集	抽出の観点	注目種・群集	主な生息・生育基盤	上位性	カラス類、サギ類	抽出の観点	典型性	カモ類、ハゼ類、ヤマドリシジミ	河川(河口部)	特殊性	アイアシ群集、シオクダ群集	公園・街路	典型性	イタチ属の一種	耕作地(畑地)	典型性	カナヘビ	<p>■ 環境保全措置の検討の状況</p> <p>予測の結果、「生息(生育)環境は残される」と予測された注目種・群集については、影響の程度が極めて小さいと考えられることから、環境保全措置の検討は行わないこととした。</p> <p>「生息(生育)環境に影響が生じる」または「生息(生育)環境に生息(生育)の可能性がある」と予測された注目種・群集については、事業の実行可能な範囲内で、環境影響を低減する目的として、環境保全措置の検討を行った。</p> <p>なお、対象道路の計画にあたっては、動植物の生息・生育地の改変を極力回避・低減するよう配慮している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事施工ヤード及び工事用道路は、対象道路の区域内を極力利用する計画とし、地形の改変量を抑える。</li> <li>・低公害型の建設機械や工法を積極的に導入する。</li> <li>・作業区に対し、建設機械の集中稼働や不要なエンジン稼働を避ける等の作業方法の指導を行う。</li> <li>・公共用水域において工事を実施する場合には、仮設切りや切戻し・水路の設置等によっても、水底の掘削等に伴う濁水の流出防止に十分配慮するとともに、工事中、特にため池内やその周辺の橋脚・裸地等は転圧やビニールシートによる被覆等を行うとともに、必要に応じて沈砂池等を設け、工事に伴って発生する濁水の流出防止に十分配慮する。</li> </ul> <p>■ 環境保全措置の実施の内容</p> <p>環境保全措置を検討した結果、下表に示す環境保全措置を採用することとする。</p> <p>環境保全措置の実施主体は事業者であり、環境保全措置の具体化にあたっては、事業実施段階において、専門家の意見や検討にあたっての主要な論点、その対応方針等を適切に公表することとする。</p> <p>また、環境保全措置は、専門家の助言等を踏まえながら、関係機関と連携のもと実施することとする。</p>	<p>■ 事後調査を行うこととし</p> <p>予測手法は、生息・生育基盤の消失・縮小、注目種・群集の生息・生育状況の変化等の影響について、事業実施に伴う影響の程度を重点的に評価し、科学的知見、類似事例を参考に検討した。このことから、予測の不確実性は小さいと考えられる。</p> <p>しかし、対象道路の近傍で繁殖が確認されているオオタカについて、工事の実施に伴う繁殖への影響が生じる可能性があるため、事後調査を実施するものとする。</p> <p>また、対象道路が近接する区域で生育が確認されているイシモチソウ及びトウカカイコモウセンゴケについては、事後調査を実施し、その結果が著しいものとなる程度があるため、環境保全措置を講じるものとする。</p> <p>また、オオタカ、コモウセンゴケについては、事後調査を実施し、その結果が著しいものとなる程度があるため、環境保全措置を講じるものとする。</p> <p>また、オオタカ、コモウセンゴケについては、事後調査を実施し、その結果が著しいものとなる程度があるため、環境保全措置を講じるものとする。</p>	<p>■ 事後調査は低減に係る評価</p> <p>対象道路は、動植物の生息・生育地の改変を極力回避・低減することによって、事業実施段階において、「環境保全措置」の検討の状況に示した事項について配慮する。さらに、影響が生じる可能性のあるオオタカ、ヘイケボタル、イシモチソウ、トウカカイコモウセンゴケについては、環境保全措置を講じるものとする。また、オオタカ、コモウセンゴケについては、事後調査を実施し、その結果が著しいものとなる程度があるため、環境保全措置を講じるものとする。</p> <p>したがって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲内で、回避又は低減が図られているものとして評価する。</p>
抽出した注目種・群集	抽出の観点	注目種・群集																					
主な生息・生育基盤	上位性	カラス類、サギ類																					
抽出の観点	典型性	カモ類、ハゼ類、ヤマドリシジミ																					
河川(河口部)	特殊性	アイアシ群集、シオクダ群集																					
公園・街路	典型性	イタチ属の一種																					
耕作地(畑地)	典型性	カナヘビ																					
環境要素の大区分	環境要素の区分	<p>■ 環境保全措置の内容</p> <p>環境保全措置</p> <table border="1"> <tr> <th>対象</th> <th>内容</th> </tr> <tr> <td>キツネ、ホンドタスキ</td> <td>移動経路の確保</td> </tr> <tr> <td>オオタカ</td> <td>移動経路の確保</td> </tr> <tr> <td>イシモチソウ、ケリ、カヤネズミ、ケリ、ナゴヤダマガルマル、ヘイケボタル</td> <td>移動経路の確保</td> </tr> <tr> <td>コモウセンゴケ</td> <td>移動経路の確保</td> </tr> <tr> <td>カモ類、トンボ類</td> <td>移動経路の確保</td> </tr> </table> <p>環境保全措置の内容は、対象道路の周辺において、工事の実施により一部改変されるが、改変量は最小限に抑えらるるとともに、同様の環境は本生態系に広く分布する。また、道路の存在によって、工事による改変以外に新たな改変はない。</p> <p>しかしながら、自動車の通行によって、樹林地の一部が延長数百mの切れ・盛土構造となる区間においては、本種が移動する際にローダキルが発生する可能性があるとして予測される。</p> <p>・オオタカ</p> <p>「動物」と同様、オオタカの繁殖状況のモニタリング調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○調査時期・地域・方法「動物」と同様。</li> </ul> <p>＜イシモチソウ、トウカカイコモウセンゴケの生育状況のモニタリング調査＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○調査時期工事中、工事後</li> <li>○調査方法なお、事後調査に加え、工事前においても実施することとする。</li> <li>○調査対象地調査対象の生育地</li> <li>○調査方法現地調査による生育状況の確認</li> </ul> <p>※調査頻度等、具体的な手法は専門家の助言等を踏まえながら、関係機関と連携のもと実施する。</p>	対象	内容	キツネ、ホンドタスキ	移動経路の確保	オオタカ	移動経路の確保	イシモチソウ、ケリ、カヤネズミ、ケリ、ナゴヤダマガルマル、ヘイケボタル	移動経路の確保	コモウセンゴケ	移動経路の確保	カモ類、トンボ類	移動経路の確保	<p>■ 事後調査を行うこととし</p> <p>予測手法は、生息・生育基盤の消失・縮小、注目種・群集の生息・生育状況の変化等の影響について、事業実施に伴う影響の程度を重点的に評価し、科学的知見、類似事例を参考に検討した。このことから、予測の不確実性は小さいと考えられる。</p> <p>しかし、対象道路の近傍で繁殖が確認されているオオタカについて、工事の実施に伴う繁殖への影響が生じる可能性があるため、事後調査を実施するものとする。</p> <p>また、対象道路が近接する区域で生育が確認されているイシモチソウ及びトウカカイコモウセンゴケについては、事後調査を実施し、その結果が著しいものとなる程度があるため、環境保全措置を講じるものとする。</p> <p>また、オオタカ、コモウセンゴケについては、事後調査を実施し、その結果が著しいものとなる程度があるため、環境保全措置を講じるものとする。</p>	<p>■ 事後調査は低減に係る評価</p> <p>対象道路は、動植物の生息・生育地の改変を極力回避・低減することによって、事業実施段階において、「環境保全措置」の検討の状況に示した事項について配慮する。さらに、影響が生じる可能性のあるオオタカ、ヘイケボタル、イシモチソウ、トウカカイコモウセンゴケについては、環境保全措置を講じるものとする。また、オオタカ、コモウセンゴケについては、事後調査を実施し、その結果が著しいものとなる程度があるため、環境保全措置を講じるものとする。</p> <p>したがって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲内で、回避又は低減が図られているものとして評価する。</p>							
対象	内容																						
キツネ、ホンドタスキ	移動経路の確保																						
オオタカ	移動経路の確保																						
イシモチソウ、ケリ、カヤネズミ、ケリ、ナゴヤダマガルマル、ヘイケボタル	移動経路の確保																						
コモウセンゴケ	移動経路の確保																						
カモ類、トンボ類	移動経路の確保																						

表11-1-1 (25) 環境影響評価結果の概要

環境要素の大区分	項	調査結果		予測結果	環境保全措置	事後調査	評価結果
		環境要素の区分	目				
生態系	地域を特徴づける生態系	生態系への影響	<p>・インモチソウ、トウカイコモウセンゴケ 谷津田の水の浸み出す斜面を生育基盤とするインモチソウ及びトウカイコモウセンゴケの生育地（それぞれ箇所）は、対象道路が近接し、工事の実施により改変される可能性がある。また、対象道路の存在によって、工事による改変以外に新たな改変はないが、水分条件や日照条件が悪化する可能性がある。</p> <p>以上のことから、本生態系の特殊性種であるインモチソウ及びトウカイコモウセンゴケの生育環境に影響が生じる可能性があるとして予測される。</p> <p>＜生態系への影響＞ 一方、上位性の注目種であるキツネ及びオオタカの生息環境には影響が生じるとともに、丘陵地の樹林地を生育基盤とするホンドタヌキ、水田を生育基盤とするヘイケボタル（典型性）、谷津田の水の浸み出す斜面を生育基盤とするインモチソウ及びトウカイコモウセンゴケ（特殊性）の生息・生育環境に影響が生じる可能性があるとして予測される。</p>	<p>・インモチソウ、トウカイコモウセンゴケ 谷津田の水の浸み出す斜面を生育基盤とするインモチソウ及びトウカイコモウセンゴケの生育地（それぞれ箇所）は、対象道路が近接し、工事の実施により改変される可能性がある。また、対象道路の存在によって、工事による改変以外に新たな改変はないが、水分条件や日照条件が悪化する可能性がある。</p> <p>以上のことから、本生態系の特殊性種であるインモチソウ及びトウカイコモウセンゴケの生育環境に影響が生じる可能性があるとして予測される。</p> <p>＜生態系への影響＞ 一方、上位性の注目種であるキツネ及びオオタカの生息環境には影響が生じるとともに、丘陵地の樹林地を生育基盤とするホンドタヌキ、水田を生育基盤とするヘイケボタル（典型性）、谷津田の水の浸み出す斜面を生育基盤とするインモチソウ及びトウカイコモウセンゴケ（特殊性）の生息・生育環境に影響が生じる可能性があるとして予測される。</p>	<p>環境保全措置 ・生態系保全措置の具体化の検討を行う時期は、変遷路線測量に基づいた路線の基本寸法及び主要構造物の位置、縦断形式の設計段階とし、最新の技術指針や専門家の助言等を踏まえて決定する。</p> <p>環境保全措置 ・インモチソウ、トウカイコモウセンゴケ ・橋脚設置位置の検討 ・工事計画及び施工時の配慮 ・生育地の改変や水分条件・日照条件の悪化を極力避けるよう橋脚設置位置を検討する。 ・道路区域外の改変を極力最小化し、現状の生育環境を保全する。 ・工事に当たっては、保全区域を明確にし、当区域内に立ち入らないよう作業員への指導を図る。 生育地の改変や水分条件・日照条件の悪化に伴う対象種への影響を低減できると考えられる。 これにより、良好な生育環境が確保され、対象種が生息することが期待される。</p> <p>効果の不確実性 水分条件や日照条件の変化に伴う影響について知見が得られていないことから、生育地を確実に保全できず、他の環境への影響が不明である。</p>	<p>事後調査</p>	<p>評価結果</p>

表11-1(26) 環境影響評価結果の概要

環境要素の大区分	環境要素の区分	項目	調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果																														
景観	主要な眺望点及び景観資源の存在 景観並びに主要な眺望景観	土地又は工作物物の存在 及び供用(道路(地表式)又は地下式)の存在 (道路(地上式)の存在)	<p><b>調査結果</b></p> <p>■主要な眺望点の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>聚楽園公園・しあわせ村</td> <td>東海市荒尾町</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>旭北小学校周辺</td> <td>知多市日長</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>城山公園(展望台)</td> <td>常滑市金山</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>前山ダム公園</td> <td>常滑市金山</td> </tr> </tbody> </table> <p>■主要な眺望景観の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>眺望景観の状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>聚楽園公園・しあわせ村</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>主に散歩道として利用されている。</li> <li>聚楽園公園、しあわせ村の西端から北西方向を眺望した景観である。</li> <li>景観資源として、工場群、夕日を眺望することができ、視認方向には対象道路が含まれる。</li> <li>主に通学路や散歩道として利用されている。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>旭北小学校周辺</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>旭北小学校の南側の道路上から南西方向を眺望した景観である。</li> <li>景観資源として里山、夕日を眺望することができ、視認方向には対象道路が含まれる。</li> <li>主に伊勢湾や鈴鹿山麓が一望できる眺望点として利用されている。</li> <li>城山公園の展望台から、日中においては北西方向を眺望した景観であり、景観資源として里山を眺望することができ、視認方向には対象道路が含まれる。</li> <li>夕刻においては西方向を眺望した景観であり、景観資源として夕日を眺望することができ、視認方向には対象道路は含まれない。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>城山公園(展望台)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>主に散歩道として利用されている。</li> <li>前山ダム公園の西端から北西方向を眺望した景観である。</li> <li>景観資源として里山、夕日を眺望することができ、視認方向には対象道路が含まれる。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>前山ダム公園</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>主に散歩道として利用されている。</li> <li>前山ダム公園の西端から北西方向を眺望した景観である。</li> <li>景観資源として里山、夕日を眺望することができ、視認方向には対象道路が含まれる。</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	番号	名称	所在地	1	聚楽園公園・しあわせ村	東海市荒尾町	2	旭北小学校周辺	知多市日長	3	城山公園(展望台)	常滑市金山	4	前山ダム公園	常滑市金山	番号	名称	眺望景観の状況	1	聚楽園公園・しあわせ村	<ul style="list-style-type: none"> <li>主に散歩道として利用されている。</li> <li>聚楽園公園、しあわせ村の西端から北西方向を眺望した景観である。</li> <li>景観資源として、工場群、夕日を眺望することができ、視認方向には対象道路が含まれる。</li> <li>主に通学路や散歩道として利用されている。</li> </ul>	2	旭北小学校周辺	<ul style="list-style-type: none"> <li>旭北小学校の南側の道路上から南西方向を眺望した景観である。</li> <li>景観資源として里山、夕日を眺望することができ、視認方向には対象道路が含まれる。</li> <li>主に伊勢湾や鈴鹿山麓が一望できる眺望点として利用されている。</li> <li>城山公園の展望台から、日中においては北西方向を眺望した景観であり、景観資源として里山を眺望することができ、視認方向には対象道路が含まれる。</li> <li>夕刻においては西方向を眺望した景観であり、景観資源として夕日を眺望することができ、視認方向には対象道路は含まれない。</li> </ul>	3	城山公園(展望台)	<ul style="list-style-type: none"> <li>主に散歩道として利用されている。</li> <li>前山ダム公園の西端から北西方向を眺望した景観である。</li> <li>景観資源として里山、夕日を眺望することができ、視認方向には対象道路が含まれる。</li> </ul>	4	前山ダム公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>主に散歩道として利用されている。</li> <li>前山ダム公園の西端から北西方向を眺望した景観である。</li> <li>景観資源として里山、夕日を眺望することができ、視認方向には対象道路が含まれる。</li> </ul>	<p>■主要な眺望点及び景観資源の変更 景観資源のうち、里山の一部を対象道路が通過するが、改変面積は小さいことから影響は極めて小さいと予測される。なお、主要な眺望点は、対象道路によって改変されない。</p> <p>■主要な眺望景観の変化 1. 聚楽園公園・しあわせ村 工場群の後方に橋梁・高架構造が出現するが、可視の程度は小さく人工物の一部として捉えられる。また、対象道路が工場群により形成されるスカイラインを切断することはなく、夕景への影響はない。以上ことから、眺望景観への影響は極めて小さいと予測される。</p> <p>2. 旭北小学校周辺 水田地域に盛土構造及び切土構造が出現するが、地形の改変の程度は小さく、法面等は極力在来種による緑化を行い、できる限り周辺環境・景観と調和したものと努める。また、対象道路が山々により形成されるスカイラインを切断することはなく、夕景への影響はない。以上ことから、眺望景観への影響は極めて小さいと予測される。</p> <p>3. 城山公園(展望台) 水田地域にインタンチェーン及び橋梁・高架構造が出現するが、地形の改変の程度は小さく、法面等は極力在来種による緑化を行うとともに、橋梁・高架は外観や色彩について配慮し、できる限り周辺環境・景観と調和したものと努める。また、対象道路が山々により形成されるスカイラインを切断することはなく、夕景への影響はない。以上ことから、眺望景観への影響は極めて小さいと予測される。</p> <p>4. 前山ダム公園 水田地域に盛土構造及び橋梁・高架構造が出現するが、地形の改変の程度は小さく、法面等は極力在来種による緑化を行うとともに、橋梁・高架は外観や色彩について配慮し、できる限り周辺環境・景観と調和したものと努める。また、対象道路が山々により形成されるスカイラインを切断することはなく、夕景への影響はない。以上ことから、眺望景観への影響は極めて小さいと予測される。</p>	<p>■環境保全措置の検討の状況 予測の結果、対象道路は、景観資源のうち里山の一部を通過するが、改変面積は小さく、主要な眺望景観への影響は極めて小さいと考えられることから、環境保全措置の検討は行わないとした。</p> <p>なお、対象道路の計画にあたっては、主要な眺望景観や里山等の身近な景観をできる限り損なわないよう配慮している。また、詳細設計にあたっては以下の事項に配慮する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>橋梁・高架等の詳細設計においては、外観や色彩をできる限り周辺環境・景観と調和したものと努める。</li> <li>また、遮音壁についても同様になるよう努める。</li> <li>盛土や切土法面等は、極力在来種による緑化を行い、できる限り周辺環境・景観と調和したものと努める。</li> </ul>	<p>■回避又は低減に係る評価 対象道路は、主要な眺望景観を損なわないよう配慮した計画としており、また、詳細設計にあたっては、「環境保全措置の検討の状況」に示した事項について配慮する。</p> <p>したがって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲内で、回避又は低減が図られているものと評価する。</p>
番号	名称	所在地																																		
1	聚楽園公園・しあわせ村	東海市荒尾町																																		
2	旭北小学校周辺	知多市日長																																		
3	城山公園(展望台)	常滑市金山																																		
4	前山ダム公園	常滑市金山																																		
番号	名称	眺望景観の状況																																		
1	聚楽園公園・しあわせ村	<ul style="list-style-type: none"> <li>主に散歩道として利用されている。</li> <li>聚楽園公園、しあわせ村の西端から北西方向を眺望した景観である。</li> <li>景観資源として、工場群、夕日を眺望することができ、視認方向には対象道路が含まれる。</li> <li>主に通学路や散歩道として利用されている。</li> </ul>																																		
2	旭北小学校周辺	<ul style="list-style-type: none"> <li>旭北小学校の南側の道路上から南西方向を眺望した景観である。</li> <li>景観資源として里山、夕日を眺望することができ、視認方向には対象道路が含まれる。</li> <li>主に伊勢湾や鈴鹿山麓が一望できる眺望点として利用されている。</li> <li>城山公園の展望台から、日中においては北西方向を眺望した景観であり、景観資源として里山を眺望することができ、視認方向には対象道路が含まれる。</li> <li>夕刻においては西方向を眺望した景観であり、景観資源として夕日を眺望することができ、視認方向には対象道路は含まれない。</li> </ul>																																		
3	城山公園(展望台)	<ul style="list-style-type: none"> <li>主に散歩道として利用されている。</li> <li>前山ダム公園の西端から北西方向を眺望した景観である。</li> <li>景観資源として里山、夕日を眺望することができ、視認方向には対象道路が含まれる。</li> </ul>																																		
4	前山ダム公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>主に散歩道として利用されている。</li> <li>前山ダム公園の西端から北西方向を眺望した景観である。</li> <li>景観資源として里山、夕日を眺望することができ、視認方向には対象道路が含まれる。</li> </ul>																																		

表11-1 (27) 環境影響評価結果の概要

環境要素の大区分	項目		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果
	環境要素の区分	影響要因の区分				
人と自然との触れ合いの活動の場	工事の実施（資材及び機械の運搬に用いる車両の運行） 土地又は工作物の存在及び供用（道路（地表式又は地下式）の存在） （道路（嵩上式）の存在）	■触れ合い活動の場の概況、主要な触れ合い活動の場の分布、利用の状況及び利用環境の状況 1. 聚楽園公園・しあわせ村 ・公園面積：約8.6ha ・対象道路より東へ約500mに位置する。 ・キャンプ場やハーブ園などがあり、市街地の中で身近な自然に触れることができる。 ・小高い丘の上に位置することから周囲の眺望も良好である。 ・遊歩道を散歩する利用者が多数確認された。その他、広場やキャンプ場等の利用も見られた。 2. 知多運動公園 ・公園面積：約9.9ha ・対象道路より東へ約100mに位置する。 ・野球場、テニスコート、海浜プール、体育館、陸上競技場がある総合スポーツグラウンドである。 ・公園の周囲はジョギングコースがあり、健康と触れ合いの場として利用される。 ・ジョギングコースの利用者が多数確認された。その他、野球場、テニスコート、陸上競技場等の利用も見られた。 3. 旭公園 ・公園面積：約16.4ha ・対象道路より東へ約70mに位置する。 ・知多市南部の拠点公園として、多目的グラウンド、テニスコートの他、ちびっこ広場や和風庭園等もあり、多目的に利用できる。 ・散歩による歩道の利用や、広場の利用が多く確認された。その他、テニスコート、バーベキュー場等の利用が見られた。 4. 前山ダム公園 ・公園面積：約4.1ha ・対象道路より東へ約250mに位置する。 ・水辺の自然環境をいかして、水辺に近づける観水場所や散策路等があり、水辺に親しむことができる。 ・園内を散歩する利用者や広場で休憩する利用者等が確認された。	<p>■環境保全措置の検討状況</p> <p>予測の結果、対象道路によって、主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、主要な人と自然との触れ合いの活動の場の利用性及び快適性への影響は極めて小さいと考えられることより、環境保全措置の検討は行わないこととした。</p> <p>なお、対象道路の計画にあたっては、野外レクリエーション地など多様な触れ合い活動の場の確保に配慮している。</p> <p>また、詳細設計及び事業実施段階においては、以下の事項に配慮する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・橋梁・高架等の詳細設計においては、外観や色彩をできる限り周辺環境・景観と調和したものとなるように努める。</li> <li>・盛土や切土法面等は、極力在来種による緑化を行い、できる限り周辺環境・景観と調和したものとなるように努める。</li> <li>・できる限り環境に影響の少ないルート設定に努め、工事用車両の集中を避ける運行計画とする。</li> <li>・休日、原則として工事用車両を運行しないこととし、到達時間に大きな変化を及ぼすこととはしないこととする。</li> </ul> <p>＜利用性の変化＞</p> <p>いずれの触れ合い活動の場も、触れ合い活動の場及び自然資源の改変が生じないため、対象道路より離れているため、触れ合い活動の場及び自然資源の改変は生じないと予測される。</p> <p>また、アクセス道路は対象道路によって分断されないと予測される。工事の実施にあたっては、事業実施段階において、できる限り環境に影響の少ないルート設定に努め、工事用車両の集中を避ける運行計画とする。休日、原則として工事用車両を運行しないこととし、到達時間に大きな変化を及ぼすこととはしないこととする。</p> <p>＜快適性の変化＞</p> <p>旭公園については、対象道路は視認できないため、視認できる風景は変化しないと予測される。</p> <p>その他の触れ合い活動の場については、対象道路は視認できないが、視認できる風景はほとんど変化しないと予測される。</p>	<p>■回避又は低減に係る評価</p> <p>対象道路は、人と自然との触れ合いの活動の場の確保に配慮した計画としている。また、詳細設計及び事業実施段階において、「環境保全措置の検討状況」に示した事項について配慮する。したがって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲内で、回避又は低減が図られているものと評価する。</p>		

表11-1(28) 環境影響評価結果の概要

環境要素の大区分	項		調査結果	予測結果	環境保全措置	評価結果												
	環境要素の区分	目																
地域の歴史的・文化的特性を生かした環境の状況	環境要素の区分	<p>工事の表施(資材及び機械の運搬に用いる車両の運行)(工事施工ヤードの設置)(工事用道路の設置)</p> <p>土地又は工作物の存在及び供用(道路(地表式)又は地下式)の存在(道路(嵩上式)の存在)</p>	<p>■主要な地域の歴史的・文化的特性を生かした環境の状況</p> <p>1. 多屋古窯址群</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般県道522号から少し北に入ったところに位置する。</li> <li>・鎌倉時代の中期から後期(十三世紀末～十四世紀前半)にかけて築造された古窯址群である。</li> </ul>	<p>多屋古窯址群は、既存資料で示されている範囲については直接改変されないうが、詳細な分布状況が不明であることから、工事の実施及び道路の存在によって影響が生じる可能性があるとして予測される。</p>	<p>■環境保全措置の検討の状況</p> <p>予測の結果、多屋古窯址群への影響が生じる可能性が考えられることから、事業者の実行可能な範囲内で、環境影響をできる限り回避又は低減することを目的として、環境保全措置の検討を行った。</p> <p>なお、対象道路の計画にあたっては、歴史的町並みや祭礼等の場の確保に配慮している。</p> <p>■環境保全措置の実施の内容</p> <p>環境保全措置を検討した結果、下表に示す環境保全措置を採用することとした。</p> <p>環境保全措置の実施主体は事業者であり、環境保全措置の具体化にあたっては、事業実施段階において、関係機関の意見や検討にあたっての主要な論点、その対応方針等を適切に公表することとする。</p> <p>＜環境保全措置の内容＞</p> <table border="1"> <tr> <td>保全対象</td> <td>多屋古窯址群</td> </tr> <tr> <td>環境保全措置</td> <td>地形改変の最小化(施工ヤード及び工事用道路等の設置位置の検討)</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>関係機関との十分な協議によって多屋古窯址群の詳細な分布を把握し、変更する場合には施工ヤード及び工事用道路等の設置位置を検討し、改変を最小化するよう努める。</td> </tr> <tr> <td>効果及び環境保全措置を講じた後の環境の状況</td> <td>多屋古窯址群への影響を回避・低減できると考えられる。</td> </tr> <tr> <td>効果の不確実性</td> <td>特になし</td> </tr> <tr> <td>他の環境への影響</td> <td>なし</td> </tr> </table> <p>(注) 環境保全措置の具体化の検討を行う時期は、基測路線測量に基づいた路線の基本寸法及び主要構造物の位置、縦横形式の設計段階とし、関係機関との協議を踏まえて決定する。</p>	保全対象	多屋古窯址群	環境保全措置	地形改変の最小化(施工ヤード及び工事用道路等の設置位置の検討)	内容	関係機関との十分な協議によって多屋古窯址群の詳細な分布を把握し、変更する場合には施工ヤード及び工事用道路等の設置位置を検討し、改変を最小化するよう努める。	効果及び環境保全措置を講じた後の環境の状況	多屋古窯址群への影響を回避・低減できると考えられる。	効果の不確実性	特になし	他の環境への影響	なし	<p>■回避又は低減に係る評価</p> <p>対象道路は、歴史的町並みや祭礼等の場の確保に配慮した計画としている。また、工事の実施により影響が生じる可能性があると予測された多屋古窯址群については、環境保全措置として、地形改変の最小化を図る。</p> <p>したがって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲内で、回避又は低減が図られているものと評価する。</p>
保全対象	多屋古窯址群																	
環境保全措置	地形改変の最小化(施工ヤード及び工事用道路等の設置位置の検討)																	
内容	関係機関との十分な協議によって多屋古窯址群の詳細な分布を把握し、変更する場合には施工ヤード及び工事用道路等の設置位置を検討し、改変を最小化するよう努める。																	
効果及び環境保全措置を講じた後の環境の状況	多屋古窯址群への影響を回避・低減できると考えられる。																	
効果の不確実性	特になし																	
他の環境への影響	なし																	
廃棄物等	建設工事に伴う副産物の区分	<p>■コンクリートやアスファルト・コンクリートの既存の工作物等の分布状況</p> <p>事業実施区域における既存の工作物の分布状況については、北部区間においては、一般国道247号・155号(西知多産業道路)、南部区間においては知多産業道路と接続する知多横断道路等の既設道路状況であった。</p>	<p>工事の実施に伴い、0.7万㎡のコンクリート塊、5.8万㎡のアスファルト・コンクリート塊、0.7万㎡の建設発生木材、71.4万㎡の建設発生土が発生するものと予測される。</p> <p>コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊及び建設発生木材については、「建設リサイクル推進計画2008(中部地方版)」及び「あいち建設リサイクル指針」で再資源化等の目標値が定められている。また、事業実施区域及びその周辺区域には、再資源化等施設が存在する。本事業においては、再資源化等の目標値を遵守して再資源化等を図るため、影響は極めて小さいと予測される。</p> <p>また、建設発生土については、全てを本事業において再利用しているため、影響は極めて小さいと予測される。</p>	<p>■環境保全措置の検討の状況</p> <p>予測の結果、建設副産物については再資源化等または再利用を図り、影響は極めて小さいと考えられることから、環境保全措置の検討は行わないこととした。</p> <p>なお、事業実施段階においては以下の事項に配慮する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建設発生土については、「土壌汚染対策法」及び「国民の生活環境の保全等に関する条例」に基づいて適切に手続きを行い、その結果、汚染等によって再利用できない場合には関係法令の規定に基づき、適切に対応する。</li> <li>・建設工事により発生する建設副産物の減量化と再資源化を図ることにより、廃棄物の発生量の削減と有効活用にも努め、環境への負荷の軽減に努める。</li> </ul>	<p>■回避又は低減に係る評価</p> <p>コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊及び建設発生木材については、「建設リサイクル推進計画2008(中部地方版)」及び「あいち建設リサイクル指針」を遵守して再資源化等を図る。また、建設発生土については、全てを本事業において再利用する計画としている。</p> <p>また、事業実施段階において、「環境保全措置の検討の状況」に示した事項について配慮する。</p> <p>したがって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲内で、回避又は低減が図られているものと評価する。</p>													

種類	発生量(万㎡)
コンクリート塊	0.7
アスファルト・コンクリート塊	5.8
建設発生木材	0.7

種類	発生量		区域	
	必要量	再利用率	区域	再利用率
建設発生土	71.4	165.1	71.4	100
再利用率(%)	—	—	—	—
区域外搬出量	—	—	—	—

注1) 区域内利用量は、盛土等で使用する量を算定した。  
 2) 建設発生土の再利用率により再利用できない場合もある。